

1. コミュニティセンター利用者調査の結果

研究代表者：塩野徳史（名古屋市立大学看護学部/MASH 大阪）

研究協力者：後藤大輔、町登志雄、宮田りりい（公益財団法人エイズ予防財団/MASH 大阪）

大畑泰次郎、伴仲昭彦（MASH 大阪）

鬼塚哲郎（京都産業大学文化学部/MASH 大阪）

研究要旨

目的と方法：

コミュニティセンターdista で血液検査と連動させた HIV 抗体検査会を実施するにあたり、その対象となる集団の属性を把握することを目的として、検査会の前後約 1 ヶ月間、連続横断的な無記名自記式質問紙調査を実施した。また本検査会がゲイコミュニティに与えるインパクトを把握するために、検査と性感染症に関する規範のベースラインデータを得ることも目的とした。

結果：

1 回目（有効回収率 81.2%）の利用者属性はゲイ 85.0%、大阪府在住 66.9%、平均年齢 30.0 ± 8.3 歳（最少年齢 16 歳、最高年齢 70 歳）、dista 初来場者 18.1%、過去 6 カ月間のゲイ向け商業施設利用割合は 78.1%であった。HIV 抗体検査未受検者割合は 26.9%、HIV 感染既往 5.6%、梅毒既往 5.0%であった。

2 回目（有効回収率 82.7%）の利用者属性はゲイ 80.2%、大阪府在住 59.9%、平均年齢 33.9 ± 9.6 歳（最少年齢 18 歳、最高年齢 71 歳）、dista 初来場者 11.3%、過去 6 カ月間のゲイ向け商業施設利用割合は 69.5%であった。HIV 抗体検査未受検者割合は 26.6%、HIV 感染既往 9.6%、梅毒既往 11.9%であった。

また検査と性感染症に関する 15 項目について因子分析を行い、4 因子（検査の先延ばし傾向 $\alpha=0.71$ 、性感染症スティグマ $\alpha=0.74$ 、検査の必要性 $\alpha=0.43$ 、検査の利用しにくさ $\alpha=0.41$ ）を抽出した。一元配置分散分析の結果、今後の受検意図と性感染症スティグマ、検査の必要性に有意差がみられた。生涯の受検経験と先延ばし傾向、検査の必要性にも有意差がみられた。感染後のカミングアウトに対する態度と性感染症スティグマにも有意差がみられ、話す必要がある群が最も性感染症スティグマが高く、次いで相手から話してほしい群であった。最も低いのは自分から話したい群であった。

考察：

コミュニティセンター利用者の属性を明らかにし、検査会の対象層を把握した。また検査と性感染症に関する規範について尺度を開発した。

A. 研究目的

大阪地域の MSM における感染動向は厚生労働省エイズ動向委員会の報告によれば、大阪を含む近畿地域の 2014 年新規 HIV 感染者数は、男性同性間性的接触によるものが 147 人で 2013 年 (161 人) に比べやや減少傾向を示している。しかし新規 AIDS 患者数は 49 人であり、2013 年 (49 人) と同数である。先行研究で報告されている近畿地域の MSM 割合を用いた罹患率では、HIV 罹患率が 43.1 (2012 年)、58.3 (2013 年)、53.3 (2014 年) であり、AIDS 罹患率は 15.6 (2012 年)、17.8 (2013 年)、17.8 (2014 年) であり減少したとは言えない。

MSM 出生年代別にみた先行研究では AIDS 罹患率の推移は 1950 年代生まれ以外のいずれの年代でも増加傾向であった。近年では 1970 年代生まれや 1980 年代生まれでは感染拡大傾向は抑制されつつあるものの、出生年代層が若い群の方がより高く相対的に MSM 集団における感染拡大が示唆されている。

特にゲイ向け商業施設利用者はリスクの高い集団であると考えられ、過去 6 ヶ月間のコンドーム使用状況や性感染症の既往が非利用群に比べ利用群で高く、リスク状況が依然持続している可能性があることも示されている。これを背景にゲイ向け商業施設の中心にコミュニティセンター dista は設置されているが、dista 利用者の属性を把握した研究は少ない。本研究でコミュニティセンター dista での HIV 抗体検査会を実施するにあたっては、その対象となる集団の属性を把握する必要がある。またコミュニティセンターでの検査会が、MSM コミュニティに与えるインパクトを把握するためにはベースラインが必要である。そのため、連続横断的な無記名自記式質問紙調査を実施した。本報告では dista 利用者の属性および、彼らの検査に対する規範を明らかにすることを目的とした。

B. 研究方法

1) 調査方法

対象集団の属性とゲイコミュニティの中心にあるコミュニティセンター dista で実施する血液検査会のインパクトを把握するために、血液検査会の前後に約 1 ヶ月間 (6 月・12 月) コミュニティセンター dista 利用者を対象に質問紙調査を実施した。本研究の趣旨を事前に研修を受けた NGO スタッフが書面をもとに口頭で説明し、協力同意の得られた人を対象に回答を依頼した。回答後には、回答者自身がシールで封緘を行い、回答内容をスタッフがみることなく設置された回収箱に投函する仕組みとした。回答協力者には QUO カード 500 円相当を協力謝礼として提供した。

質問項目は、先行研究をもとに作成し基本属性 (性別、居住地、居住携帯、職業、セクシュアリティ)、過去 6 ヶ月間の利用施設など、検査行動、一番最近の性行動、性感染症既往歴、dista の利用経験、HIV 抗体検査や性感染症に対する規範など 20 問とした。質問項目の作成にあたっては、当事者参加型の MASH 大阪オープンミーティングで検討の機会をもち、修正を行った。HIV 抗体検査や性感染症に関する規範については、先行研究で検査行動と関連が報告されている項目を抜粋し、20 項目を作成した。

1 回目の調査は平成 27 年 6 月 1 日から 6 月 30 日までの休館日を除く 25 日間、2 回目の調査は平成 27 年 12 月 1 日から 12 月 31 日までの休館日を除く 26 日間配布した。

2) 分析方法

得られた回答のうち、重複する回答を除き、基本属性や規範など主要な項目に無回答であった回答を除き有効回答とした。

コミュニティセンター dista 利用者を把握する目的で 6 月と 12 月の回答集団を比較し、集団の経時的な特性の差異を明らかにした。

次に年齢を 24 歳以下、25 歳-34 歳、35 歳以上の 3 区分の年齢層に分類し、6 月、12 月の有効回答者について年齢層別に分析した。

質問項目は、年齢層、性別、居住形態、職業、セクシュアリティなどの基本属性と、過去 6 ヶ月間の商業施設などの利用状況、性感染症既往歴、性行動、検査行動、コミュニティセンター dista の利用状況、検査と性感染症に関する規範である。

検査と性感染症に関する規範には、先行研究から明らかになっている生涯の未受検の理由から「大阪には HIV 検査をうける機会、たとえば時間や場所などが少ないと思う」「大阪にはゲイ・バイセクシュアル男性が利用しやすい検査場所があると思う」「HIV 検査を受けるとゲイ・バイセクシュアルであることが知られると思う」「HIV 検査を受けるときに、男性とのセックスについて説明するのは面倒に感じる」「HIV 検査をして結果を知るとはいつも怖いので、できれば受けたくないと感じる」「HIV 検査を受けることで、周りの人には HIV に感染していると思われるように感じる」「HIV に感染しているかどうかは、ぎりぎりまであいまいなままにしておきたい」の 7 項目、先行研究から受検理由として多かった「HIV 検査は予防に自信のないセックスをしたときに受けるべきだと思う」「新しい彼氏や恋人ができれば(できそうなときは)、HIV 検査を受けるべきだと思う」の 2 項目、海外の先行研究や健康行動の理論をもとに、「HIV 検査を定期的に受けることは良いことだと、周りの友達は思っている」「健康を維持するために HIV 検査は受けたほうがよいと思う」の検査に対する規範 2 項目、「性感染症に感染すれば、自分自身を振り返って悪いことしたなど感じる」「性感染症に感染すれば、セックスする相手は見つけにくくなると思う」「性感染症に感染すれば、友達と今までのようにはつきあえなくなると思う」「性感染症に感染したことが周りの友達に知られたら、嫌な印象を持たれると思う」「性感染症の検査を受け

ることで、多くの人と「ナマ」でやりまくっていると、周りの友達から思われる」の性感染症に関するスティグマ 5 項目、「HIV 感染症は治療の進歩によって昔ほど重大な病気ではなくなった」「エイズ発症をきっかけに HIV に感染していることがわかるより、検査で早めに感染していることがわかったほうがいいと思う」

「HIV 感染症に感染したら、セックスする前にそのことを伝えたいと思う」「HIV を持っている人はセックスする前に、そのことを相手に話すべきだと思う」の HIV 感染症に関する知識・態度の 4 項目とした。これらの質問項目はコミュニティセンター dista を利用する HIV 陽性当事者や MASH 大阪のオープンミーティングで検討して作成した。

検査と性感染症に関する規範 20 項目に関して因子分析を用いて尺度を作成した。その後一元配置分散分析を用いて、生涯における HIV 抗体検査受検経験や今後の HIV 抗体検査受検意図との関連を検討した。生涯における HIV 抗体検査受検経験は未受検、1 回・2 回、3 回以上の 3 群、今後の HIV 抗体検査受検意図は定期的に受けない、1 年間に 1 回くらい、3 ヶ月～6 ヶ月間に 1 回くらいの 3 群に分類した。

また「HIV 感染症に感染したら、セックスする前にそのことを伝えたいと思う」「HIV を持っている人はセックスする前に、そのことを相手に話すべきだと思う」の 2 項目から感染後のカミングアウトに対する態度として話す必要がある、自分から話したい、相手から話してほしい、話す必要はあまりない、の 4 群に分類し、作成した尺度との関連をみた。

データの集計および統計処理には IBM SPSS Statistics 23 を用いた。統計的有意水準は 5% 未満とした。

なお、本調査は名古屋市立大学看護学部研究倫理委員会より実施の承認を得ている。(ID 番号 15014-2 2015 年 6 月 23 日)

C. 研究結果

利用者の特性を明らかにするために、コミュニティセンターdistaで質問紙調査を実施した。概要を付表1に示した。1回目の調査は総利用者 564 人のうち再利用を除く 197 人に配布し 160 人の有効回答を得た(有効回収率 81.2%)。2回目の調査は総利用者 537 人のうち再利用を除く 214 人に配布し 177 人の有効回答を得た(有効回収率 82.7%)。

付表1 調査概要

	総来場者数	Distaで実施されたイベント数	有効回答者数 (有効回収率)	初来場者割合
1回目 6月1日～6月30日	564人	イベント：2 講座：9 展覧会：0	160人 (81.2%)	18.1%
2回目 12月1日～12月31日	537人	イベント：4 講座：10 展覧会：2	177人 (82.7%)	11.3%
計	1,101人	イベント：6 講座：19 展覧会：2	337人 (82.0%)	14.5%

1) コミュニティセンターdista利用者の把握
1回目(6月)と2回目(12月)の回答集団について比較した結果を表 1-1 から表 1-4 に示した。

性別は男性割合が多く 1 回目 95.0%、2 回目 88.7%であった。「その他」の中ではトランスジェンダーと回答した人が大半を占めており 1 回目 4.4%、2 回目 4.0%であった。性的指向では「ゲイ」と回答する人が最も多く 1 回目 85.0%、2 回目 80.2%であり、次いで「バイセクシュアル」が 1 回目 8.1%、2 回目 6.2%であった。「わからない・決めたくない」と回答する人もあり、あわせると 1 回目 3.2%、2 回目 4.5%であった。居住地は大阪府が最も多く(1 回目 66.9%、2 回目 59.9%、以下同順)、次いで兵庫県(12.5%、17.5%)、京都府(8.1%、10.7%)、奈良県(3.7%、6.2%)の順であった。性別・性的指向・居住地について有意差はみられなかった。

平均年齢は 1 回目 30.0±8.3 歳(最少年齢 16 歳、最高年齢 70 歳)であり、2 回目は 33.9±9.6 歳(最少年齢 18 歳、最高年齢 71 歳)であった。

年齢層割合は有意差がみられ($p<0.01$)、1 回目は 2 回目に比べて、20-29 歳層で高く(50.0%、33.3%)、40-49 歳層では低かった(8.1%、22.0%)。

過去 6 ヶ月間の利用施設については「ゲイ向けの合コン」と「ゲイ向けアプリ」を除けばほぼ同じ割合であり、ゲイ向け商業施設としてはゲイバー利用が全体で 60.2%(61.3%、59.3%)、ゲイナイト利用が全体で 28.8%(31.9%、26.0%)、ゲイショップ利用が全体で 30.3%(33.1%、27.7%)、有料のハッテン場利用が全体で 32.0%(35.6%、28.8%)であった。4 つの施設のうちのいずれか利用した割合は全体で 73.6%(78.1%、69.5%)であった。

図1 過去6カ月間の利用施設など

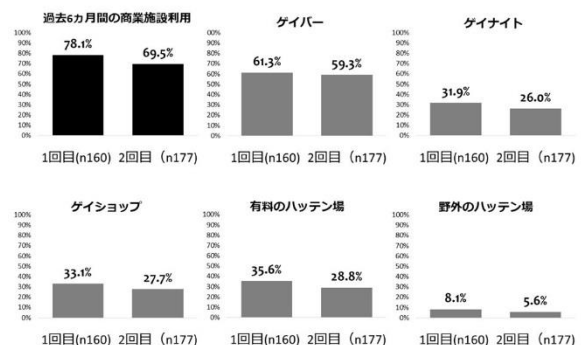
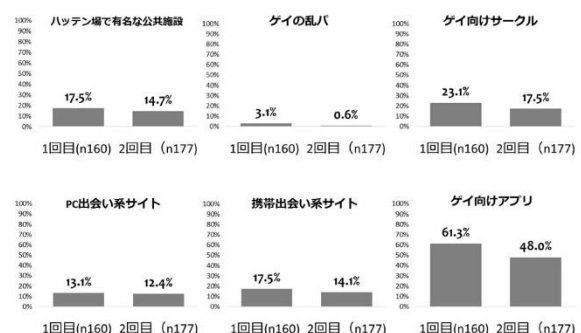


図2 過去6カ月間の利用施設など



コミュニティセンターdistaを初めて利用した割合は 1 回目 18.1%、2 回目 11.3%であり有意差はみられなかった($p=0.06$)。これまでに dista で性感染症やエイズの情報を得たことがあるのは全体で 75.1%(71.2%、78.5%)であり、スタッフから聞いたと回答する人が多かった(43.8%、48.6%)。初来場者を除くと、スタッ

フから性感染症やエイズの情報を得た人の割合は1回目 53.4%、2回目 54.8%であった。

これまでに dista で悩みや不安について相談したことがあるのは全体で 42.7% (41.2%、44.1%) であり、スタッフに相談したと回答する人が多かった (31.3%、27.1%)。初来場者を除くと、スタッフに相談した人の割合は1回目 38.2%、2回目 30.6%であった。コミュニティセンターdistaを利用する中で、友達に相談した割合がスタッフに次いで高く 1回目 15.6%、2回目 18.6%であった。また他の利用者に相談した割合は1回目 10.0%、2回目 10.2%であった。

図3 これまでにdistaで性感染症やエイズの情報を得たことはありますか?(複数回答)

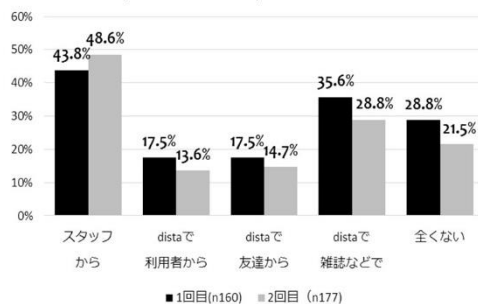
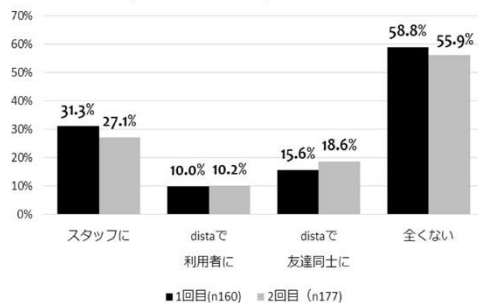


図4 これまでにdistaで悩みや不安について相談したことはありますか?(複数回答)



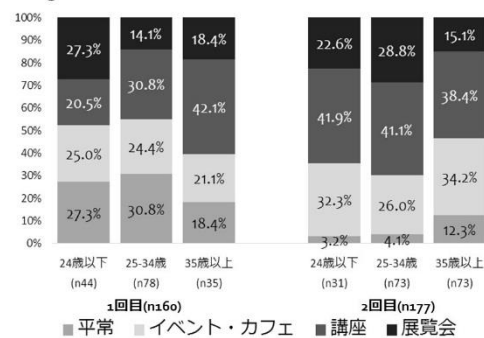
2) 年齢層別分析

年齢層別に分析した結果を表 2-1 から表 2-7 (1回目)、表 3-1 から表 3-7 (2回目)に示した。コミュニティセンターdistaでは年齢層によって嗜好が異なることを考慮し、利用者と協力しながら、カフェイベントや映画イベント、手話や中国語などの講座が開催されており、コミュニティで人気のあるイラストレーターや

キーパーソンの写真展などの展覧会も実施している。利用者におけるイベントカテゴリー割合をみてみると 1回目と 2回目で異なっており ($p<0.01$)、1回目 (6月) に比べて 2回目 (12月) では、イベント・カフェ割合が高く (23.8%、30.5%)、講座割合も高かった (30.6%、40.1%)。

年齢層別には有意差はみられなかったが、1回目の回答者では 35 歳以上では講座割合が最も高く 42.1%であった。2回目の回答者ではいずれの年齢層でも講座割合が高く 38.4% (35 歳以上) から 41.9% (24 歳以下) であった。

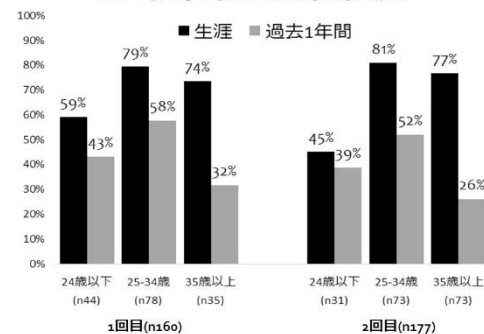
図5 年齢層別イベント区分



居住形態について 1回目・2回目ともに、24 歳以下は親や兄弟姉妹との同居割合が高く (56.8%、51.6%) であり、25-34 歳は一人暮らし割合 (42.3%、43.8%)、35 歳以上も一人暮らし割合 (50.0%、43.8%) が高かった。

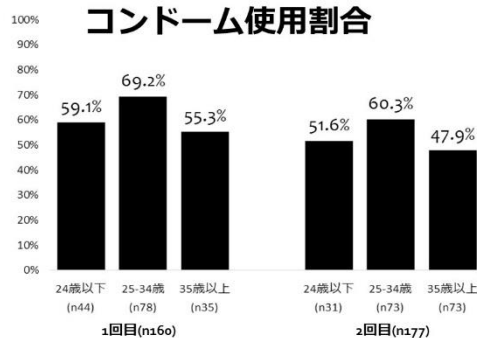
職業について 1回目・2回目ともに、24 歳以下は学生割合が高く (43.2%、48.4%) であり、25-34 歳は常勤割合 (53.8%、53.4%)、35 歳以上も常勤割合 (42.1%、45.2%) が高かった。

図6 年齢層別 HIV抗体検査受検経験



年齢層別に HIV 抗体検査の受検経験の割合は、25-34 歳層が最も高く 1 回目 79.5% ($p=0.10$)、2 回目 80.8% ($p<0.01$) であった。一方で 24 歳以下は最も低く 1 回目 59.1%、2 回目 45.2% であった。逆に過去 1 年間の受検経験では 35 歳以上が最も低く 1 回目 31.6%、2 回目 26.0% であった。

図7 年齢層別 一番最近のアナルセックスにおけるコンドーム使用割合



年齢層別に一番最近のアナルセックスにおけるコンドーム使用割合は、1 回目 ($p=0.38$) が 55.3% (35 歳以上) から 69.2% (25-34 歳)、2 回目 ($p=0.45$) が 47.9% (35 歳以上) から 60.3% (25-34 歳) で有意差はみられなかった。

非該当・無回答を除き一番最近のアナルセックスにおけるコンドーム使用状況について回答があった人のうち、アナルセックス時のコンドーム使用割合は 1 回目 (6 月) が 74.3%、2 回目 (12 月) が 70.4% であった。年齢層別には 25-34 歳が最も高く 1 回目 (6 月) が 80.6%、2 回目 (12 月) が 80.0% であり、有意差はみられなかった (1 回目 $p=0.23$ 、2 回目 $p=0.10$)。

図8 年齢層別 一番最近のアナルセックスにおけるコンドーム使用割合

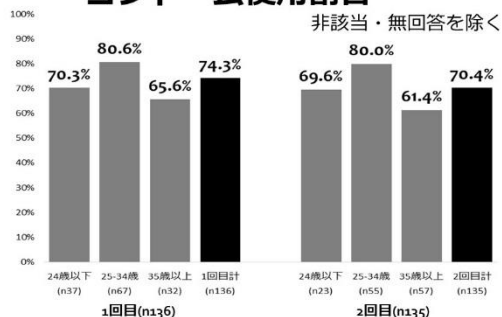


図9 年齢層別 性感染症既往-梅毒

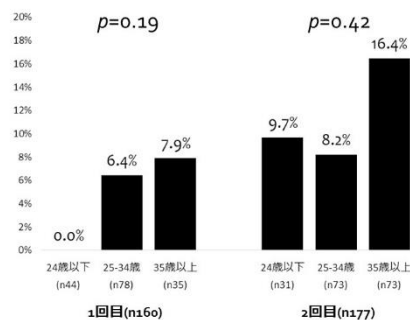


図10 年齢層別 性感染症既往-B型肝炎

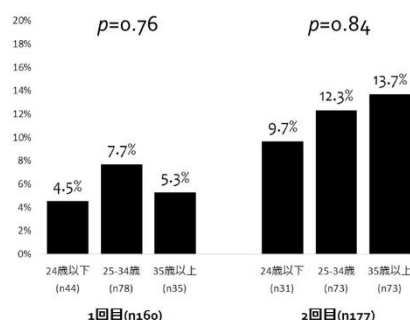
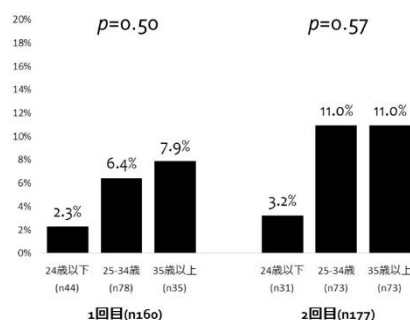


図11 年齢層別 性感染症既往-HIV感染症



性感染症の既往については年齢層別に有意差はみられないが、24 歳以下に比べて 25-34 歳、35 歳以上では既往割合は高かった。MSM では梅毒、B 型肝炎、HIV 感染症の流行が指摘されているが、利用者における梅毒既往割合は 24 歳以下で 0.0% (1 回目) 9.7% (2 回目) であり、25-34 歳で 6.4% (1 回目) 8.2% (2 回目)、35 歳以上で 7.9% (1 回目) 16.4% (2 回目) であった。B 型肝炎既往割合は 24 歳以下で 4.5% (1 回目) 9.7% (2 回目) であり、25-34 歳で 7.7% (1

回目) 12.3% (2 回目)、35 歳以上で 5.3% (1 回目) 13.7% (2 回目) であった。HIV 感染症既往割合は 24 歳以下で 2.3% (1 回目) 3.2% (2 回目) であり、25-34 歳で 6.4% (1 回目) 11.0% (2 回目)、35 歳以上で 7.9% (1 回目) 11.0% (2 回目) であった。

3) 検査と性感染症に関する規範

検査と性感染症に関する規範について年齢層別に分析した結果を表 2-6、表 2-7、表 3-6、表 3-7 に示した。有意差のみられた項目は「14) 性感染症に感染すれば、自分自身を振り返って悪いことしたなと感じる」「15) 性感染症に感染すれば、セックスする相手は見つけにくくなると思う」「16) 性感染症に感染すれば、友達と今までのようにはつきあえなくなると思う」「17) 性感染症に感染したことが周りの友達に知られたら、嫌な印象を持たれると思う」「20) HIV を持っている人はセックスする前に、そのことを相手に話すべきだと思う」であった。

図12 年齢層別 規範
14) 性感染症に感染すれば、自分自身を振り返って悪いことしたなと感じる

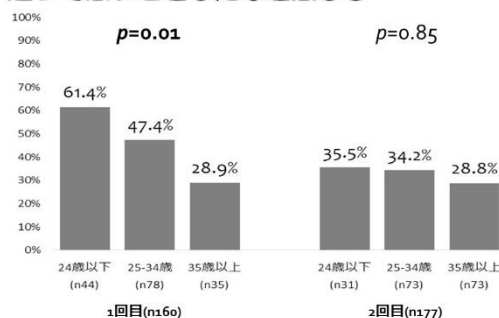


図13 年齢層別 規範
15) 性感染症に感染すれば、セックスする相手は見つけにくくなると思う

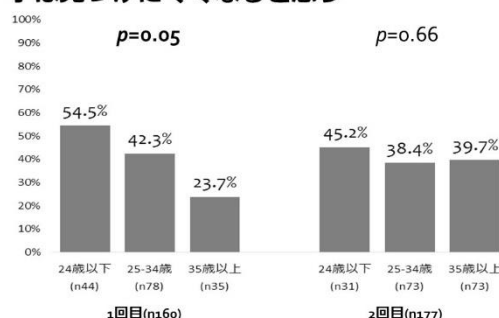


図14 年齢層別 規範
16) 性感染症に感染すれば、友達と今までのようにはつきあえなくなると思う

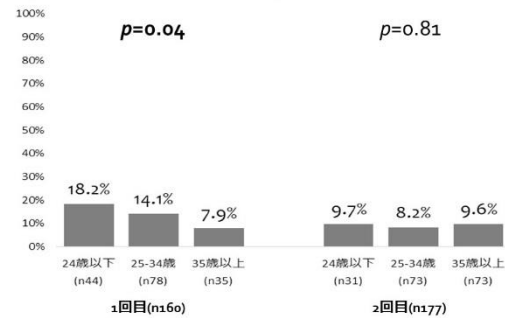


図15 年齢層別 規範
17) 性感染症に感染したことが周りの友達に知られたら、嫌な印象を持たれると思う

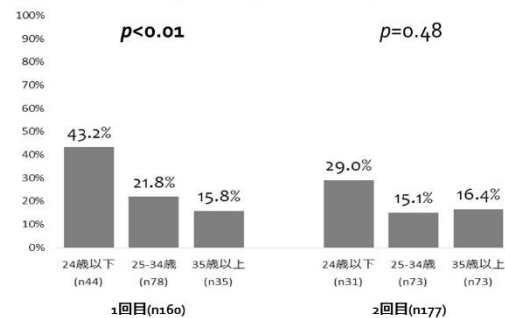


図16 年齢層別 規範
20) HIVを持っている人はセックスする前に、そのことを相手に話すべきだと思う

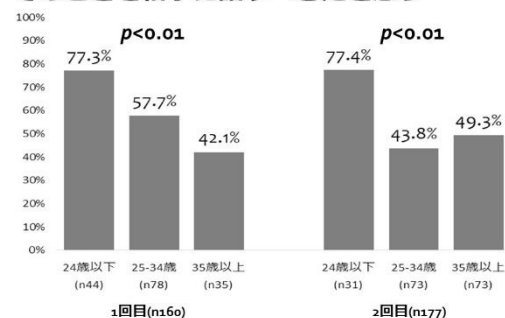
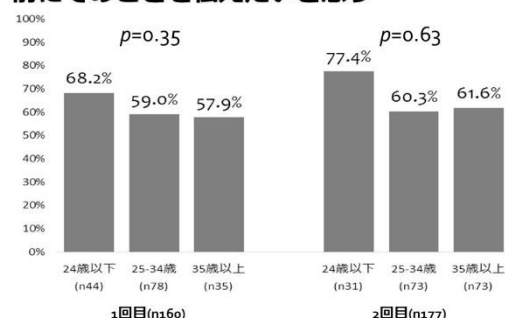


図17 年齢層別 規範
13) HIV感染症に感染したら、セックスする前にそのことを伝えたいと思う



一方で項目 20) と類似した内容である「13) HIV 感染症に感染したら、セックスする前にそのことを伝えたいと思う」については年齢層別に有意差はみられなかった。

検査と性感染症に関する規範 20 項目の平均値、標準偏差を算出した。そして天井効果およびフロア効果が顕著にみられた 4 項目を以降の分析から除外した。次に残りの 16 項目に関して主成分分析による因子分析を行った。固有値の変化は 3.34、2.01、1.44、1.29、1.09、…であり、16 項目の全分散を説明する割合は 4 因子で 50.56%であった。したがって 4 因子構造が妥当であると考えられた。そこで再度 4 因子を仮定して主成分分析・プロマックス回転による因子分析を行った。その結果 16 項目の因子負荷量はすべて 0.400 以上であった。次いで内的整合性を検討するために各下位尺度の α 係数算出したところ I 因子で $\alpha=0.71$ であった。II 因子では $\alpha=0.70$ であり項目 11) を除くことで $\alpha=0.74$ であったため、以降の分析では項目 11) を除外した。III 因子では $\alpha=0.43$ 、IV 因子では $\alpha=0.41$ の値が得られた。プロマックス回転後の最終的な因子パターンと、各下位尺度の α 係数および因子間相関を表 4 に示した。

第 I 因子は 5 項目で構成されており、HIV 抗体検査受検によって「周りの人には HIV に感染していると思われるように感じる」や「ぎりぎりまであいまいなままにしておきたい」「結果を知ることはいつも怖いので、できれば受けたくないと感じる」など検査の先延ばしの理由が高い負荷量を示していた。そこで「先延ばし傾向」と命名した。

第 II 因子は 4 項目で構成されており、「性感染症に感染すれば、友達と今までのようにはつきあえなくなる」「性感染症に感染したことが周りの友達に知られたら、嫌な印象を持たれる」「性感染症に感染すれば、セックスする相手は見つけにくくなる」など性感染症の感染に対す

る負のイメージが高い負荷量を示しており「性感染症スティグマ」と命名した。

第 III 因子は 3 項目で構成されており、「HIV 検査は予防に自信のないセックスをしたときに受ける」や「健康を維持するために HIV 検査は受けたほうがよい」など検査受検に対する肯定的な感情であり「検査の必要性」と命名した。

第 IV 因子は 3 項目で構成されており、「大阪にはゲイ・バイセクシュアル男性が利用しやすい検査場所がある」や「検査を受けるときに、男性とのセックスについて説明するのは面倒」など検査機関の利便性に関する項目であり、「検査の利用しにくさ」と命名した。

次いで、今後の受検意図と生涯の受検経験と各下位尺度との関連をみるために一元配置分散分析を用いて検討した。今後の受検意図は定期的には受けない、1 年間に 1 回くらい、3-6 ヶ月間に 1 回くらいの 3 群に分類し、生涯の受検経験は無回答を含み未受検、1 回または 2 回、3 回以上の 3 群に分類した。その結果を表 5 に示した。

今後の受検意図と性感染症スティグマと有意差がみられ ($p=0.03$)、1 年間に 1 回くらい群が最も低く 3-6 ヶ月間に 1 回くらい群が最も高かった。また検査の必要性とも有意差がみられ ($p<0.01$) 3-6 ヶ月間に 1 回くらい群が最も高かった。

生涯の受検経験と先延ばし傾向と有意差がみられ ($p<0.01$)、未受検群が最も高かった。また検査の必要性とも有意差がみられ ($p=0.03$) 未受検群が最も低かった。

さらに「HIV 感染症に感染したら、セックスする前にそのことを伝えたいと思う」「HIV を持っている人はセックスする前に、そのことを相手に話すべきだと思う」の 2 項目から感染後のカミングアウトに対する態度として話す必要がある、自分から話したい、相手から話してほしい、話す必要はあまりない、の 4 群に分類し各下位尺度との関連をみた。その結果を表 6 に示した。感染後のカミングアウトに対する態

度と性感染症スティグマと有意差がみられ ($p<0.01$)、話す必要がある群が最も性感染症スティグマが高く、次いで相手から話してほしい群であった。最も低いのは自分から話したい群であった。

なお、分析の過程で項目 1、6、7、9、10、13、14、15、16、17、18、19 については逆転項目として取り扱った。

本分析結果は速報として大阪市に還元しており、以下の対策会議等で一部引用されている。第 9 回重点都道府県等エイズ対策担当課長連絡協議会（平成 28 年 3 月 23 日）、同性愛者等における HIV 感染症対策のための研修会および報告会（平成 28 年 3 月 28 日）。

D. 考察

1 コミュニティセンターdista 利用者

本研究では 6 月と 12 月に利用者を対象とした質問紙調査を実施し、経時的な差異について分析した。2 回の調査結果は性的指向、居住地、居住形態、職業受検行動、性行動において有意差はみられず、ほぼ類似していた。したがって、連続横断調査の対象集団として考察することが可能であると考えられる。利用者属性としては大阪府在住者が多く、ゲイ向け商業施設利用者割合が高いことが特徴的であり、特に有料ハッテン場利用は 32.0%と極めて高い。これはゲイ向け商業施設に近いコミュニティセンターの性質として重要な点である。

また、コミュニティセンターの目的の 1 つに HIV 感染症や性感染症の予防情報普及があるが、コミュニティセンターで情報を得た経験は 71.2%（6 月）78.5%（12 月）であり極めて高かった。スタッフから情報を得ている場合が最も多いが、他の利用者（13.6%~17.5%）や友達（14.7%~17.5%）から得ている場合もあり、オープンスペースを運営することで有機的なネットワークが構築されている可能性を示している。性感染症に関する悩みや不安への相談も、

経験者は 41.2%（6 月）44.1%（12 月）であり、スタッフに相談している場合が最も多かった。

2 年齢層別の動向

先行研究で報告されている MSM における年齢層別の動向と比べ、居住地、性的指向や商業施設利用、性感染症既往歴の傾向は類似しており、dista 利用者は商業施設利用者でもある可能性が示された。特に生涯受検割合は 24 歳以下が最も低く 25 歳以上では高い一方で、一番最近のコンドーム使用割合は 25-34 歳が最も高い。性感染症は年齢層が高くなると既往割合も高くなる傾向であり、やはり感染リスクは若年層と中高年層で高いことが考えられる。

また検査と性感染症に関する規範について年齢層別に有意差がみられたのは性感染症スティグマに関する項目であり、24 歳以下では他の年齢層に比べ「とてもそう思う」割合が高い傾向であった。さらに分析を深めていく必要があるが、年齢層別に予防行動は異なり、性感染症スティグマも差異がみられたことから、予防介入が浸透している年代と未だ浸透していない年代があることが示唆される。

3 検査と性感染症に関する規範

一元配置分散分析の結果、性感染症スティグマは、今後の受検意図や感染後のカミングアウトに対する態度と関連していた。性感染症スティグマは感染後のカミングアウトについて話す必要がある群で高く、3-6 ヶ月間毎の定期受検を意図する群でも高かった。この背景にある規範構造を検討していく必要があるが、今後予防介入を進める上では性感染症スティグマを増加させないような工夫が必要となる。

E. 結論

本研究では、コミュニティセンター利用者の属性を明らかにし、検査会の対象層を把握した。

本研究で得られた検査と性感染症に関する尺度は、コミュニティセンターでの検査会自体の評価や、検査プログラム開発を進める上で有用であり、今後さらに分析を進めていく。

表 1-1 コミュニティセンターdista 利用者の経時的比較 属性

		1回目(6月)		2回目 (12月)		合計		Pearson χ^2
		n=160		n=177		n=337		
イベントカテゴリー								
	平常	43	26.9%	13	7.3%	56	16.6%	<0.01
	イベント・カフェ	38	23.8%	54	30.5%	92	27.3%	
	講座	49	30.6%	71	40.1%	120	35.6%	
	展覧会	30	18.8%	39	22.0%	69	20.5%	
あなたの性別は?								
	男性	152	95.0%	157	88.7%	309	91.7%	0.01
	女性	1	0.6%	13	7.3%	14	4.2%	
	その他(トランスジェンダー・無回答)	7	4.4%	7	4.0%	14	4.2%	
居住地								
	大阪府	107	66.9%	106	59.9%	213	63.2%	0.46
	兵庫県	20	12.5%	31	17.5%	51	15.1%	
	京都府	13	8.1%	19	10.7%	32	9.5%	
	奈良県	6	3.8%	11	6.2%	17	5.0%	
	滋賀県	1	0.6%	2	1.1%	3	0.9%	
	和歌山県	2	1.3%	1	0.6%	3	0.9%	
	その他	11	6.9%	7	4.0%	18	5.3%	
年齢層								
	19歳以下	9	5.6%	5	2.8%	14	4.2%	<0.01
	20-29歳	80	50.0%	59	33.3%	139	41.2%	
	30-39歳	54	33.8%	63	35.6%	117	34.7%	
	40-49歳	13	8.1%	39	22.0%	52	15.4%	
	50歳以上	4	2.5%	11	6.2%	15	4.5%	
年齢層(再掲)								
	24歳以下	44	27.5%	31	17.5%	75	22.3%	<0.01
	25-34歳	78	48.8%	73	41.2%	151	44.8%	
	35歳以上	38	23.8%	73	41.2%	111	32.9%	
あなたは、現在だれかと一緒に暮らしていますか?(複数回答)								
	一人暮らし	70	43.8%	79	44.6%	149	44.2%	0.87
	親や兄弟・姉妹と同居	71	44.4%	70	39.5%	141	41.8%	0.37
	同性のパートナーと同居	7	4.4%	12	6.8%	19	5.6%	0.34
	同性の友達と同居	7	4.4%	5	2.8%	12	3.6%	0.44
	異性のパートナーと同居	4	2.5%	6	3.4%	10	3.0%	0.63
	異性の友達と同居	2	1.3%	3	1.7%	5	1.5%	0.74
	その他	4	2.5%	9	5.1%	13	3.9%	0.22
あなたの現在の職業として、もっとも近いのは次のどれですか?								
	常勤(正規雇用)	71	44.4%	81	45.8%	152	45.1%	0.84
	常勤 (非正規雇用)	22	13.8%	22	12.4%	44	13.1%	
	パートタイマー	3	1.9%	8	4.5%	11	3.3%	
	アルバイト	21	13.1%	20	11.3%	41	12.2%	
	経営者	7	4.4%	9	5.1%	16	4.7%	
	学生	22	13.8%	21	11.9%	43	12.8%	
	その他	14	8.8%	15	8.5%	29	8.6%	
	無回答	0	0.0%	1	0.6%	1	0.3%	

表 1-2 コミュニティセンターdista 利用者の経時的比較 性的指向及び利用施設

	1回目(6月)		2回目 (12月)		合計		Pearson χ^2
	n=160		n=177		n=337		
あなたは以下のどれにあてはまりますか？							
ゲイ（同性愛者）	136	85.0%	142	80.2%	278	82.5%	0.12
バイセクシュアル（両性愛者）	13	8.1%	11	6.2%	24	7.1%	
ヘテロセクシュアル（異性愛者）	1	0.6%	10	5.6%	11	3.3%	
わからない	2	1.3%	6	3.4%	8	2.4%	
決めたくない	3	1.9%	2	1.1%	5	1.5%	
その他	5	3.1%	5	2.8%	10	3.0%	
無回答	0	0.0%	1	0.6%	1	0.3%	
過去6ヵ月間の商業施設利用(複数回答)							
過去6ヵ月間の商業施設利用(再掲)	125	78.1%	123	69.5%	248	73.6%	0.15
ゲイバー	98	61.3%	105	59.3%	203	60.2%	0.61
ゲイナイト	51	31.9%	46	26.0%	97	28.8%	0.32
ゲイショップ	53	33.1%	49	27.7%	102	30.3%	0.37
ゲイ向けサークル	37	23.1%	31	17.5%	68	20.2%	0.29
ゲイ向け合コン	8	5.0%	1	0.6%	9	2.7%	0.03
mixiなどのSNS	44	27.5%	52	29.4%	96	28.5%	0.58
PC出会い系サイト	21	13.1%	22	12.4%	43	12.8%	0.63
携帯出会い系サイト	28	17.5%	25	14.1%	53	15.7%	0.45
エロ系SNS	9	5.6%	8	4.5%	17	5.0%	0.57
ゲイ向けアプリ	98	61.3%	85	48.0%	183	54.3%	0.04
ゲイの乱パ	5	3.1%	1	0.6%	6	1.8%	0.13
有料のハッテン場	57	35.6%	51	28.8%	108	32.0%	0.27
野外のハッテン場	13	8.1%	10	5.6%	23	6.8%	0.43
ハッテン場で有名な公共施設	28	17.5%	26	14.7%	54	16.0%	0.50
いずれもなし	13	8.1%	21	11.9%	34	10.1%	0.33

表 1-3 コミュニティセンターdista 利用者の経時的比較 dista 利用経験及び検査行動

	1回目(6月)		2回目 (12月)		合計		Pearson χ^2
	n=160		n=177		n=337		
今日を除いて、これまでにdista(ディスタ)を訪れたことがありますか？							
過去6ヵ月以内に訪れた	117	73.1%	130	73.4%	247	73.3%	0.06
過去6ヵ月より以前に訪れた	14	8.8%	27	15.3%	41	12.2%	
訪れたことはない（はじめて訪れた）	29	18.1%	20	11.3%	49	14.5%	
これまでにdista(ディスタ)で性感染症やエイズの情報を得たことはありますか？(複数回答)							
スタッフから聞いた	70	43.8%	86	48.6%	156	46.3%	0.09
distaに来て、利用者から聞いた	28	17.5%	24	13.6%	52	15.4%	0.11
distaに来て、友達から聞いた	28	17.5%	26	14.7%	54	16.0%	0.13
distaに来て、雑誌やネットで見た	57	35.6%	51	28.8%	108	32.0%	0.08
全くない	46	28.8%	38	21.5%	84	24.9%	0.06
これまでにdista(ディスタ)で悩みや不安について相談したことはありますか？(複数回答)							
スタッフに相談した	50	31.3%	48	27.1%	98	29.1%	0.30
distaに来て、利用者に相談した	16	10.0%	18	10.2%	34	10.1%	0.40
distaに来て、友達同士で相談した	25	15.6%	33	18.6%	58	17.2%	0.30
全くない	94	58.8%	99	55.9%	193	57.3%	0.37
あなたは今後どのくらいの頻度でHIV検査を受けようと思いますか？							
3ヶ月間に1回くらい	19	11.9%	17	9.6%	36	10.7%	0.02
6ヶ月間に1回くらい	32	20.0%	30	16.9%	62	18.4%	
1年間に1回くらい	33	20.6%	32	18.1%	65	19.3%	
新しい彼氏や恋人ができたり、できそうなときに受ける	25	15.6%	16	9.0%	41	12.2%	
特に決めていない	44	27.5%	56	31.6%	100	29.7%	
受けるつもりはない	7	4.4%	21	11.9%	28	8.3%	
無回答	0	0.0%	5	2.8%	5	1.5%	
今後の受検意図(再掲)							
定期的には受けない	76	47.5%	93	52.5%	169	50.1%	0.11
1年間に1回くらい	33	20.6%	32	18.1%	65	19.3%	
3-6ヶ月間に1回くらい	51	31.9%	47	26.6%	98	29.1%	
無回答	0	0.0%	5	2.8%	5	1.5%	
これまでにHIV抗体検査(エイズ検査)を受けたことはありますか？							
ある	116	72.5%	129	72.9%	245	72.7%	0.99
ない	43	26.9%	47	26.6%	90	26.7%	
無回答	1	0.6%	1	0.6%	2	0.6%	
これまでに何回HIV抗体検査(エイズ検査)を受けたことがありますか？							
1回だけ	32	20.0%	36	20.3%	68	20.2%	0.15
2回	25	15.6%	12	6.8%	37	11.0%	
3回	17	10.6%	19	10.7%	36	10.7%	
4回以上	41	25.6%	61	34.5%	102	30.3%	
未受検	44	27.5%	48	27.1%	92	27.3%	
無回答	1	0.6%	1	0.6%	2	0.6%	
一番最近にHIV検査（エイズ検査）を受けたのはいつですか？							
過去6ヵ月間の間	47	29.4%	50	28.2%	97	28.8%	0.28
過去6ヵ月以上前～過去1年の間	29	18.1%	19	10.7%	48	14.2%	
過去1年以上前～過去3年の間	24	15.0%	31	17.5%	55	16.3%	
過去3年以上前	15	9.4%	28	15.8%	43	12.8%	
未受検	44	27.5%	48	27.1%	92	27.3%	
無回答	1	0.6%	1	0.6%	2	0.6%	
distaでの検査会「distaでちえっくん」を知っていますか？							
知っていて、利用したことがある	8	5.0%	21	11.9%	29	8.6%	0.03
知っているけど、利用したことはない	51	31.9%	63	35.6%	114	33.8%	
知らない	100	62.5%	89	50.3%	189	56.1%	
無回答	1	0.6%	4	2.3%	5	1.5%	

表 1-4 コミュニティセンターdista 利用者の経時的比較 性行動

	1回目(6月)		2回目 (12月)		合計		Pearson χ^2
	n=160		n=177		n=337		
これまでに男性とアナルセックスをしたことがありますか？							
ある	138	86.3%	142	80.2%	280	83.1%	0.16
ない	21	13.1%	35	19.8%	56	16.6%	
無回答	1	0.6%	0	0.0%	1	0.3%	
一番最近にアナルセックスをしたのはいつですか？							
現在～過去6カ月間の間	90	56.3%	91	51.4%	181	53.7%	0.70
過去6カ月間～過去1年間の間	10	6.3%	8	4.5%	18	5.3%	
1年以上前	28	17.5%	33	18.6%	61	18.1%	
覚えていない	8	5.0%	7	4.0%	15	4.5%	
生涯なし	22	13.8%	35	19.8%	57	16.9%	
無回答	2	1.3%	3	1.7%	5	1.5%	
一番最近にアナルセックスした相手はどれにあてはまりますか？							
彼氏や恋人	45	28.1%	46	26.0%	91	27.0%	0.41
友達やセクフレ	40	25.0%	42	23.7%	82	24.3%	
その場限りの相手	48	30.0%	46	26.0%	94	27.9%	
その他	1	0.6%	5	2.8%	6	1.8%	
生涯なし	22	13.8%	35	19.8%	57	16.9%	
無回答	4	2.5%	3	1.7%	7	2.1%	
一番最近にアナルセックスした時、コンドームを使いましたか？							
使った	101	63.1%	95	53.7%	196	58.2%	0.24
使わなかった	26	16.3%	31	17.5%	57	16.9%	
覚えていない	9	5.6%	9	5.1%	18	5.3%	
生涯なし	22	13.8%	35	19.8%	57	16.9%	
無回答	2	1.3%	7	4.0%	9	2.7%	
これまでににかかったことがある性感染症はありますか？(複数回答)							
梅毒	8	5.0%	21	11.9%	29	8.6%	<0.01
A型肝炎	0	0.0%	1	0.6%	1	0.3%	<0.01
B型肝炎	10	6.3%	22	12.4%	32	9.5%	<0.01
C型肝炎	1	0.6%	3	1.7%	4	1.2%	<0.01
クラミジア	13	8.1%	20	11.3%	33	9.8%	<0.01
尖圭コンジローマ	10	6.3%	13	7.3%	23	6.8%	<0.01
淋病	7	4.4%	9	5.1%	16	4.7%	<0.01
HIV感染症	9	5.6%	17	9.6%	26	7.7%	<0.01
赤痢アメーバ	1	0.6%	2	1.1%	3	0.9%	<0.01
毛じらみ	28	17.5%	38	21.5%	66	19.6%	<0.01
性器ヘルペス	2	1.3%	4	2.3%	6	1.8%	<0.01
その他	3	1.9%	8	4.5%	11	3.3%	<0.01
いずれもない	104	65.0%	79	44.6%	183	54.3%	<0.01
感染後のカミングアウト							
話す必要がある	78	48.8%	80	45.2%	158	46.9%	0.11
自分から話したい	27	16.9%	49	27.7%	76	22.6%	
相手から話してほしい	21	13.1%	19	10.7%	40	11.9%	
話す必要はあまりない	34	21.3%	29	16.4%	63	18.7%	

表 2-1 コミュニティセンターdista 利用者(6 月)年齢層別分析 属性

		24歳以下		25-34歳		35歳以上		合計		Pearson χ^2
		n=44		n=78		n=38		n=160		
イベントカテゴリー										
イベント・カテゴリー	平常	12	27.3%	24	30.8%	7	18.4%	43	26.9%	0.29
	イベント・カフェ	11	25.0%	19	24.4%	8	21.1%	38	23.8%	
	講座	9	20.5%	24	30.8%	16	42.1%	49	30.6%	
	展覧会	12	27.3%	11	14.1%	7	18.4%	30	18.8%	
あなたの性別は?										
	男性	42	95.5%	74	94.9%	36	94.7%	152	95.0%	0.88
	女性	0	0.0%	1	1.3%	0	0.0%	1	0.6%	
	その他(トランスジェンダー・無回答)	2	4.5%	3	3.8%	2	5.3%	7	4.4%	
居住地										
	大阪府	20	45.5%	56	71.8%	31	81.6%	107	66.9%	0.05
	兵庫県	7	15.9%	10	12.8%	3	7.9%	20	12.5%	
	京都府	5	11.4%	7	9.0%	1	2.6%	13	8.1%	
	奈良県	3	6.8%	1	1.3%	2	5.3%	6	3.8%	
	滋賀県	1	2.3%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.6%	
	和歌山県	1	2.3%	1	1.3%	0	0.0%	2	1.3%	
	その他	7	15.9%	3	3.8%	1	2.6%	11	6.9%	
あなたは、現在だれかと一緒に暮らしていますか?(複数回答)										
	一人暮らし	18	40.9%	33	42.3%	19	50.0%	70	43.8%	0.67
	親や兄弟・姉妹と同居	25	56.8%	31	39.7%	15	39.5%	71	44.4%	
	同性のパートナーと同居	0	0.0%	6	7.7%	1	2.6%	7	4.4%	
	同性の友達と同居	1	2.3%	4	5.1%	2	5.3%	7	4.4%	
	異性のパートナーと同居	0	0.0%	3	3.8%	1	2.6%	4	2.5%	
	異性の友達と同居	0	0.0%	0	0.0%	2	5.3%	2	1.3%	
	その他	0	0.0%	2	2.6%	2	5.3%	4	2.5%	
あなたの現在の職業として、もっとも近いのは次のどれですか?										
	常勤(正規雇用)	13	29.5%	42	53.8%	16	42.1%	71	44.4%	<0.01
	常勤(非正規雇用)	3	6.8%	10	12.8%	9	23.7%	22	13.8%	
	パートタイマー	0	0.0%	2	2.6%	1	2.6%	3	1.9%	
	アルバイト	8	18.2%	10	12.8%	3	7.9%	21	13.1%	
	経営者	1	2.3%	2	2.6%	4	10.5%	7	4.4%	
	学生	19	43.2%	3	3.8%	0	0.0%	22	13.8%	
	その他	0	0.0%	9	11.5%	5	13.2%	14	8.8%	
あなたは以下のどれにあてはまりますか?										
	ゲイ	37	84.1%	65	83.3%	34	89.5%	136	85.0%	0.42
	バイセクシュアル	4	9.1%	8	10.3%	1	2.6%	13	8.1%	
	ヘテロセクシュアル	0	0.0%	1	1.3%	0	0.0%	1	0.6%	
	わからない	2	4.5%	0	0.0%	0	0.0%	2	1.3%	
	決めたくない	0	0.0%	2	2.6%	1	2.6%	3	1.9%	
	その他	1	2.3%	2	2.6%	2	5.3%	5	3.1%	

表 2-2 コミュニティセンターdista 利用者(6 月)年齢層別分析 過去 6 カ月間の施設利用経験

	24歳以下		25-34歳		35歳以上		合計		Pearson χ^2
	n=44		n=78		n=38		n=160		
過去6ヵ月間に、以下の施設やサービスを利用しましたか?(複数回答)									
過去6ヵ月間の商業施設利用(再掲)	35	79.5%	62	79.5%	28	73.7%	125	78.1%	0.75
ゲイバー	26	59.1%	51	65.4%	21	55.3%	98	61.3%	0.54
ゲイナイト	17	38.6%	25	32.1%	9	23.7%	51	31.9%	0.35
ゲイショップ	19	43.2%	26	33.3%	8	21.1%	53	33.1%	0.10
ゲイ向けサークル	14	31.8%	16	20.5%	7	18.4%	37	23.1%	0.27
ゲイ向け合コン	2	4.5%	4	5.1%	2	5.3%	8	5.0%	0.99
mixiなどのSNS	11	25.0%	24	30.8%	9	23.7%	44	27.5%	0.66
PC出会い系サイト	5	11.4%	12	15.4%	4	10.5%	21	13.1%	0.71
携帯出会い系サイト	10	22.7%	13	16.7%	5	13.2%	28	17.5%	0.50
エロ系SNS	2	4.5%	6	7.7%	1	2.6%	9	5.6%	0.51
ゲイ向けアプリ	25	56.8%	54	69.2%	19	50.0%	98	61.3%	0.11
ゲイの乱パ	2	4.5%	2	2.6%	1	2.6%	5	3.1%	0.82
有料のハッテン場	15	34.1%	27	34.6%	15	39.5%	57	35.6%	0.85
野外のハッテン場	2	4.5%	8	10.3%	3	7.9%	13	8.1%	0.54
ハッテン場で有名な公共施設	9	20.5%	15	19.2%	4	10.5%	28	17.5%	0.43
いずれもなし	4	9.1%	5	6.4%	4	10.5%	13	8.1%	0.72

表 2-3 コミュニティセンターdista 利用者(6 月)年齢層別分析 性感染症既往

	24歳以下		25-34歳		35歳以上		合計		Pearsonχ ²	
	n=44		n=78		n=38		n=160			
これまでにかかったことがある性感染症はありますか?(複数回答)										
梅毒	0	0.0%	5	6.4%	3	7.9%	8	5.0%	0.19	
A型肝炎	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	-	
B型肝炎	2	4.5%	6	7.7%	2	5.3%	10	6.3%	0.76	
C型肝炎	0	0.0%	0	0.0%	1	2.6%	1	0.6%	0.20	
クラミジア	1	2.3%	8	10.3%	4	10.5%	13	8.1%	0.25	
尖圭コンジローマ	3	6.8%	2	2.6%	5	13.2%	10	6.3%	0.09	
淋病	0	0.0%	5	6.4%	2	5.3%	7	4.4%	0.24	
HIV感染症	1	2.3%	5	6.4%	3	7.9%	9	5.6%	0.50	
赤痢アメーバ	0	0.0%	0	0.0%	1	2.6%	1	0.6%	0.20	
毛じらみ	2	4.5%	14	17.9%	12	31.6%	28	17.5%	0.01	
性器ヘルペス	0	0.0%	2	2.6%	0	0.0%	2	1.3%	0.34	
その他	2	4.5%	1	1.3%	0	0.0%	3	1.9%	0.28	
いずれもない	37	84.1%	46	59.0%	21	55.3%	104	65.0%	0.01	

表 2-4 コミュニティセンターdista 利用者(6 月)年齢層別分析 性行動及び検査行動

	24歳以下		25-34歳		35歳以上		合計		Pearson χ^2
	n=44		n=78		n=38		n=160		
これまでに男性とアナルセックスをしたことがありますか？									
ある	37	84.1%	69	88.5%	32	84.2%	138	86.3%	0.54
ない	6	13.6%	9	11.5%	6	15.8%	21	13.1%	
無回答	1	2.3%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.6%	
一番最近にアナルセックスをしたのはいつですか？									
現在～過去6カ月間の間	25	56.8%	48	61.5%	17	44.7%	90	56.3%	0.15
過去6カ月間～過去1年間の間	6	13.6%	2	2.6%	2	5.3%	10	6.3%	
1年以上前	5	11.4%	14	17.9%	9	23.7%	28	17.5%	
覚えていない	1	2.3%	3	3.8%	4	10.5%	8	5.0%	
生涯なし	7	15.9%	9	11.5%	6	15.8%	22	13.8%	
無回答	0	0.0%	2	2.6%	0	0.0%	2	1.3%	
一番最近にアナルセックスした相手はどれにあてはまりますか？									
彼氏や恋人	10	22.7%	24	30.8%	11	28.9%	45	28.1%	0.20
友達やセクフレ	10	22.7%	24	30.8%	6	15.8%	40	25.0%	
その場限りの相手	17	38.6%	16	20.5%	15	39.5%	48	30.0%	
その他	0	0.0%	1	1.3%	0	0.0%	1	0.6%	
生涯なし	7	15.9%	9	11.5%	6	15.8%	22	13.8%	
無回答	0	0.0%	4	5.1%	0	0.0%	4	2.5%	
一番最近にアナルセックスした時、コンドームを使いましたか？									
使った	26	59.1%	54	69.2%	21	55.3%	101	63.1%	0.38
使わなかった	8	18.2%	8	10.3%	10	26.3%	26	16.3%	
覚えていない	3	6.8%	5	6.4%	1	2.6%	9	5.6%	
生涯なし	7	15.9%	9	11.5%	6	15.8%	22	13.8%	
無回答	0	0.0%	2	2.6%	0	0.0%	2	1.3%	
これまでにHIV抗体検査(エイズ検査)を受けたことはありますか？									
ある	26	59.1%	62	79.5%	28	73.7%	116	72.5%	0.10
ない	17	38.6%	16	20.5%	10	26.3%	43	26.9%	
無回答	1	2.3%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.6%	
これまでに何回HIV抗体検査(エイズ検査)を受けたことがありますか？									
1回だけ	13	29.5%	14	17.9%	5	13.2%	32	20.0%	0.03
2回	6	13.6%	13	16.7%	6	15.8%	25	15.6%	
3回	5	11.4%	7	9.0%	5	13.2%	17	10.6%	
4回以上	2	4.5%	27	34.6%	12	31.6%	41	25.6%	
未受検	18	40.9%	16	20.5%	10	26.3%	44	27.5%	
無回答	0	0.0%	1	1.3%	0	0.0%	1	0.6%	
一番最近にHIV検査（エイズ検査）を受けたのはいつですか？									
過去6カ月間の間	12	27.3%	29	37.2%	6	15.8%	47	29.4%	0.04
過去6カ月以上前～過去1年間の間	7	15.9%	16	20.5%	6	15.8%	29	18.1%	
過去1年以上前～過去3年間の間	6	13.6%	10	12.8%	8	21.1%	24	15.0%	
過去3年以上前	1	2.3%	7	9.0%	7	18.4%	15	9.4%	
未受検	18	40.9%	16	20.5%	10	26.3%	44	27.5%	
無回答	0	0.0%	0	0.0%	1	2.6%	1	0.6%	

表 2-5 コミュニティセンターdista 利用者(6 月)年齢層別分析 dista 利用経験

	24歳以下		25-34歳		35歳以上		合計		Pearson χ^2	
	n=44		n=78		n=38		n=160			
今日を除いて、これまでにdista(ディスタ)を訪れたことがありますか？										
過去6ヵ月以内に訪れた	27	61.4%	60	76.9%	30	78.9%	117	73.1%	<0.01	
過去6ヵ月より以前に訪れた	1	2.3%	9	11.5%	4	10.5%	14	8.8%		
はじめて訪れた	16	36.4%	9	11.5%	4	10.5%	29	18.1%		
これまでにdistaで性感感染症やエイズの情報を得たことはありますか?(複数回答)										
スタッフから聞いた	13	29.5%	40	51.3%	17	44.7%	70	43.8%	0.07	
distaに来て、利用者から聞いた	4	9.1%	15	19.2%	9	23.7%	28	17.5%	0.19	
distaに来て、友達から聞いた	7	15.9%	14	17.9%	7	18.4%	28	17.5%	0.95	
distaに来て、雑誌やネットで見た	11	25.0%	27	34.6%	19	50.0%	57	35.6%	0.06	
全くない	19	43.2%	17	21.8%	10	26.3%	46	28.8%	0.04	
これまでにdistaで悩みや不安について相談したことはありますか?(複数回答)										
スタッフに相談した	11	25.0%	29	37.2%	10	26.3%	50	31.3%	0.29	
distaに来て、利用者に相談した	5	11.4%	6	7.7%	5	13.2%	16	10.0%	0.61	
distaに来て、友達同士で相談した	5	11.4%	12	15.4%	8	21.1%	25	15.6%	0.48	
全くない	28	63.6%	41	52.6%	25	65.8%	94	58.8%	0.29	
あなたは今後どのくらいの頻度でHIV検査を受けようと思いますか？										
3ヶ月間に1回くらい	6	13.6%	9	11.5%	4	10.5%	19	11.9%	0.44	
6ヶ月間に1回くらい	6	13.6%	18	23.1%	8	21.1%	32	20.0%		
1年間に1回くらい	5	11.4%	20	25.6%	8	21.1%	33	20.6%		
新しい彼氏や恋人ができたり、できそうなときに受ける	11	25.0%	10	12.8%	4	10.5%	25	15.6%		
特に決めていない	14	31.8%	17	21.8%	13	34.2%	44	27.5%		
受けるつもりはない	2	4.5%	4	5.1%	1	2.6%	7	4.4%		
distaでの検査会「distaでちえっくん」を知っていますか？										
知っていて、利用したことがある	1	2.3%	3	3.8%	4	10.5%	8	5.0%	0.17	
知っているけど、利用したことはない	10	22.7%	31	39.7%	10	26.3%	51	31.9%		
知らない	33	75.0%	43	55.1%	24	63.2%	100	62.5%		
無回答	0	0.0%	1	1.3%	0	0.0%	1	0.6%		

表 2-6 コミュニティセンターdista 利用者(6月)年齢層別分析 規範①

	24歳以下		25-34歳		35歳以上		合計		Pearson χ^2
	n=44		n=78		n=38		n=160		
1) 大阪にはHIV検査をうける機会時間や場所などがあまりないと思う									
とてもそう思う	1	2.3%	12	15.4%	10	26.3%	23	14.4%	0.13
ややそう思う	16	36.4%	25	32.1%	10	26.3%	51	31.9%	
あまりそう思わない	21	47.7%	31	39.7%	14	36.8%	66	41.3%	
全くそう思わない	6	13.6%	10	12.8%	4	10.5%	20	12.5%	
2) 大阪にはゲイ・バイセクシュアル男性が利用しやすい検査場所があると思う									
とてもそう思う	6	13.6%	14	17.9%	8	21.1%	28	17.5%	0.88
ややそう思う	19	43.2%	36	46.2%	14	36.8%	69	43.1%	
あまりそう思わない	17	38.6%	25	32.1%	13	34.2%	55	34.4%	
全くそう思わない	2	4.5%	3	3.8%	3	7.9%	8	5.0%	
3) HIV検査を定期的に受けることは良いことだと、周りの友達は思っている									
とてもそう思う	13	29.5%	26	33.3%	13	34.2%	52	32.5%	0.79
ややそう思う	17	38.6%	37	47.4%	17	44.7%	71	44.4%	
あまりそう思わない	12	27.3%	12	15.4%	6	15.8%	30	18.8%	
全くそう思わない	2	4.5%	3	3.8%	2	5.3%	7	4.4%	
4) HIV検査は予防に自信のないセックスをしたときに受けるべきだと思う									
とてもそう思う	22	50.0%	33	42.3%	14	36.8%	69	43.1%	0.28
ややそう思う	14	31.8%	25	32.1%	11	28.9%	50	31.3%	
あまりそう思わない	6	13.6%	9	11.5%	10	26.3%	25	15.6%	
全くそう思わない	2	4.5%	11	14.1%	3	7.9%	16	10.0%	
5) 新しい彼氏や恋人ができれば(できそうなときは)、HIV検査を受けるべきだと思う									
とてもそう思う	24	54.5%	46	59.0%	17	44.7%	87	54.4%	0.50
ややそう思う	13	29.5%	23	29.5%	12	31.6%	48	30.0%	
あまりそう思わない	4	9.1%	8	10.3%	6	15.8%	18	11.3%	
全くそう思わない	3	6.8%	1	1.3%	3	7.9%	7	4.4%	
6) HIV検査を受けるとゲイ・バイセクシュアルであることが知られると思う									
とてもそう思う	11	25.0%	8	10.3%	3	7.9%	22	13.8%	0.15
ややそう思う	7	15.9%	21	26.9%	6	15.8%	34	21.3%	
あまりそう思わない	14	31.8%	30	38.5%	17	44.7%	61	38.1%	
全くそう思わない	12	27.3%	19	24.4%	12	31.6%	43	26.9%	
7) HIV検査を受けるときに、男性とのセックスについて説明するのは面倒に感じる									
とてもそう思う	12	27.3%	17	21.8%	9	23.7%	38	23.8%	0.81
ややそう思う	11	25.0%	31	39.7%	12	31.6%	54	33.8%	
あまりそう思わない	10	22.7%	15	19.2%	9	23.7%	34	21.3%	
全くそう思わない	11	25.0%	15	19.2%	8	21.1%	34	21.3%	
8) 健康を維持するためにHIV検査は受けたほうがよいと思う									
とてもそう思う	25	56.8%	42	53.8%	20	52.6%	87	54.4%	0.66
ややそう思う	13	29.5%	32	41.0%	14	36.8%	59	36.9%	
あまりそう思わない	4	9.1%	3	3.8%	2	5.3%	9	5.6%	
全くそう思わない	2	4.5%	1	1.3%	2	5.3%	5	3.1%	
9) HIV検査をして結果を知るとはいつも怖いので、できれば受けたくないと感じる									
とてもそう思う	6	13.6%	9	11.5%	2	5.3%	17	10.6%	0.55
ややそう思う	13	29.5%	19	24.4%	11	28.9%	43	26.9%	
あまりそう思わない	16	36.4%	26	33.3%	10	26.3%	52	32.5%	
全くそう思わない	9	20.5%	24	30.8%	15	39.5%	48	30.0%	
10) HIV検査を受けることで、周りの人にはHIVに感染していると思われるように感じる									
とてもそう思う	5	11.4%	3	3.8%	2	5.3%	10	6.3%	0.20
ややそう思う	10	22.7%	14	17.9%	5	13.2%	29	18.1%	
あまりそう思わない	8	18.2%	31	39.7%	15	39.5%	54	33.8%	
全くそう思わない	21	47.7%	30	38.5%	16	42.1%	67	41.9%	

表 2-7 コミュニティセンターdista 利用者(6月)年齢層別分析 規範②

	24歳以下		25-34歳		35歳以上		合計		Pearson χ^2
	n=44		n=78		n=38		n=160		
11) HIV感染症は治療の進歩によって昔ほど重大な病気ではなくなった									
とてもそう思う	9	20.5%	16	20.5%	6	15.8%	31	19.4%	0.39
ややそう思う	13	29.5%	39	50.0%	17	44.7%	69	43.1%	
あまりそう思わない	17	38.6%	18	23.1%	12	31.6%	47	29.4%	
全くそう思わない	5	11.4%	5	6.4%	3	7.9%	13	8.1%	
12) エイズ発症をきっかけにHIVに感染していることがわかるより、検査で早めに感染していることがわかったほうがいいと思う									
とてもそう思う	27	61.4%	59	75.6%	31	81.6%	117	73.1%	0.33
ややそう思う	15	34.1%	15	19.2%	6	15.8%	36	22.5%	
あまりそう思わない	1	2.3%	3	3.8%	0	0.0%	4	2.5%	
全くそう思わない	1	2.3%	1	1.3%	1	2.6%	3	1.9%	
13) HIV感染症に感染したら、セックスする前にそのことを伝えたいと思う									
とてもそう思う	30	68.2%	46	59.0%	22	57.9%	98	61.3%	0.35
ややそう思う	10	22.7%	27	34.6%	9	23.7%	46	28.8%	
あまりそう思わない	2	4.5%	3	3.8%	5	13.2%	10	6.3%	
全くそう思わない	2	4.5%	2	2.6%	2	5.3%	6	3.8%	
14) 性感染症に感染すれば、自分自身を振り返って悪いことしたなと感じる									
とてもそう思う	27	61.4%	37	47.4%	11	28.9%	75	46.9%	0.01
ややそう思う	10	22.7%	33	42.3%	16	42.1%	59	36.9%	
あまりそう思わない	3	6.8%	4	5.1%	8	21.1%	15	9.4%	
全くそう思わない	4	9.1%	4	5.1%	3	7.9%	11	6.9%	
15) 性感染症に感染すれば、セックスする相手は見つけにくくなると思う									
とてもそう思う	24	54.5%	33	42.3%	9	23.7%	66	41.3%	0.05
ややそう思う	15	34.1%	32	41.0%	17	44.7%	64	40.0%	
あまりそう思わない	2	4.5%	7	9.0%	9	23.7%	18	11.3%	
全くそう思わない	3	6.8%	6	7.7%	3	7.9%	12	7.5%	
16) 性感染症に感染すれば、友達と今までのようにはつきあえなくなると思う									
とてもそう思う	8	18.2%	11	14.1%	3	7.9%	22	13.8%	0.04
ややそう思う	10	22.7%	30	38.5%	6	15.8%	46	28.8%	
あまりそう思わない	19	43.2%	20	25.6%	16	42.1%	55	34.4%	
全くそう思わない	7	15.9%	17	21.8%	13	34.2%	37	23.1%	
17) 性感染症に感染したことが周りの友達に知られたら、嫌な印象を持たれると思う									
とてもそう思う	19	43.2%	17	21.8%	6	15.8%	42	26.3%	<0.01
ややそう思う	19	43.2%	43	55.1%	13	34.2%	75	46.9%	
あまりそう思わない	4	9.1%	12	15.4%	12	31.6%	28	17.5%	
全くそう思わない	2	4.5%	6	7.7%	7	18.4%	15	9.4%	
18) HIVに感染しているかどうかは、ぎりぎりまであいまいなままにしておきたい									
とてもそう思う	5	11.4%	8	10.3%	1	2.6%	14	8.8%	0.36
ややそう思う	6	13.6%	21	26.9%	8	21.1%	35	21.9%	
あまりそう思わない	18	40.9%	24	30.8%	12	31.6%	54	33.8%	
全くそう思わない	15	34.1%	25	32.1%	17	44.7%	57	35.6%	
19) 性感染症の検査を受けることで、多くの人と「ナマ」でやりまくっていると、周りの友達から思われる									
とてもそう思う	6	13.6%	8	10.3%	1	2.6%	15	9.4%	0.18
ややそう思う	12	27.3%	19	24.4%	5	13.2%	36	22.5%	
あまりそう思わない	12	27.3%	23	29.5%	19	50.0%	54	33.8%	
全くそう思わない	14	31.8%	28	35.9%	13	34.2%	55	34.4%	
20) HIVを持っている人はセックスする前に、そのことを相手に話すべきだと思う									
とてもそう思う	34	77.3%	45	57.7%	16	42.1%	95	59.4%	<0.01
ややそう思う	7	15.9%	27	34.6%	10	26.3%	44	27.5%	
あまりそう思わない	1	2.3%	6	7.7%	9	23.7%	16	10.0%	
全くそう思わない	2	4.5%	0	0.0%	3	7.9%	5	3.1%	

表 3-1 コミュニティセンターdista 利用者(12月)年齢層別分析 属性

		24歳以下		25-34歳		35歳以上		合計		Pearson χ^2
		n=31		n=73		n=73		n=177		
イベントカテゴリー										
	平常	1	3.2%	3	4.1%	9	12.3%	13	7.3%	0.22
	イベント・カフェ	10	32.3%	19	26.0%	25	34.2%	54	30.5%	
	講座	13	41.9%	30	41.1%	28	38.4%	71	40.1%	
	展覧会	7	22.6%	21	28.8%	11	15.1%	39	22.0%	
あなたの性別は？										
	男性	30	96.8%	63	86.3%	64	87.7%	157	88.7%	0.42
	女性	0	0.0%	6	8.2%	7	9.6%	13	7.3%	
	その他(トランスジェンダー・無回答)	1	3.2%	4	5.5%	2	2.7%	7	4.0%	
居住地										
	大阪府	18	58.1%	45	61.6%	43	58.9%	106	59.9%	0.80
	兵庫県	7	22.6%	13	17.8%	11	15.1%	31	17.5%	
	京都府	2	6.5%	8	11.0%	9	12.3%	19	10.7%	
	奈良県	3	9.7%	3	4.1%	5	6.8%	11	6.2%	
	滋賀県	1	3.2%	0	0.0%	1	1.4%	2	1.1%	
	和歌山県	0	0.0%	1	1.4%	0	0.0%	1	0.6%	
	その他	0	0.0%	3	4.1%	4	5.5%	7	4.0%	
あなたは、現在だれかと一緒に暮らしていますか？(複数回答)										
	一人暮らし	15	48.4%	32	43.8%	32	43.8%	79	44.6%	0.90
	親や兄弟・姉妹と同居	16	51.6%	27	37.0%	27	37.0%	70	39.5%	0.32
	同性のパートナーと同居	0	0.0%	5	6.8%	7	9.6%	12	6.8%	0.21
	同性の友達と同居	0	0.0%	3	4.1%	2	2.7%	5	2.8%	0.51
	異性のパートナーと同居	0	0.0%	4	5.5%	2	2.7%	6	3.4%	0.34
	異性の友達と同居	0	0.0%	0	0.0%	3	4.1%	3	1.7%	0.11
	その他	0	0.0%	2	2.7%	7	9.6%	9	5.1%	0.06
あなたの現在の職業として、もっとも近いのは次のどれですか？										
	常勤(正規雇用)	9	29.0%	39	53.4%	33	45.2%	81	45.8%	<0.01
	常勤(非正規雇用)	3	9.7%	10	13.7%	9	12.3%	22	12.4%	
	パートタイマー	0	0.0%	3	4.1%	5	6.8%	8	4.5%	
	アルバイト	3	9.7%	10	13.7%	7	9.6%	20	11.3%	
	経営者	1	3.2%	3	4.1%	5	6.8%	9	5.1%	
	学生	15	48.4%	5	6.8%	1	1.4%	21	11.9%	
	その他	0	0.0%	3	4.1%	12	16.4%	15	8.5%	
	無回答	0	0.0%	0	0.0%	1	1.4%	1	0.6%	
あなたは以下のどれにあてはまりますか？										
	ゲイ	29	93.5%	56	76.7%	57	78.1%	142	80.2%	0.60
	バイセクシュアル	1	3.2%	4	5.5%	6	8.2%	11	6.2%	
	ヘテロセクシュアル	0	0.0%	4	5.5%	6	8.2%	10	5.6%	
	わからない	1	3.2%	3	4.1%	2	2.7%	6	3.4%	
	決めたくない	0	0.0%	2	2.7%	0	0.0%	2	1.1%	
	その他	0	0.0%	3	4.1%	2	2.7%	5	2.8%	
	無回答	0	0.0%	1	1.4%	0	0.0%	1	0.6%	

表 3-2 コミュニティセンターdista 利用者(12月)年齢層別分析 過去6ヵ月間の施設利用経験

	24歳以下		25-34歳		35歳以上		合計		Pearson χ^2
	n=31		n=73		n=73		n=177		
過去6ヵ月間に、以下の施設やサービスを利用しましたか?(複数回答)									
過去6ヵ月間の商業施設利用(再掲)	22	71.0%	53	72.6%	48	65.8%	123	69.5%	0.72
ゲイバー	20	64.5%	48	65.8%	37	50.7%	105	59.3%	0.30
ゲイナイト	7	22.6%	29	39.7%	10	13.7%	46	26.0%	0.01
ゲイショップ	10	32.3%	19	26.0%	20	27.4%	49	27.7%	0.76
ゲイ向けサークル	10	32.3%	11	15.1%	10	13.7%	31	17.5%	0.13
ゲイ向け合コン	1	3.2%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.6%	0.19
mixiなどのSNS	6	19.4%	21	28.8%	25	34.2%	52	29.4%	0.42
PC出会い系サイト	1	3.2%	10	13.7%	11	15.1%	22	12.4%	0.34
携帯出会い系サイト	5	16.1%	13	17.8%	7	9.6%	25	14.1%	0.48
エロ系SNS	0	0.0%	3	4.1%	5	6.8%	8	4.5%	0.42
ゲイ向けアプリ	18	58.1%	41	56.2%	26	35.6%	85	48.0%	0.07
ゲイの乱パ	1	3.2%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.6%	0.19
有料のハッテン場	11	35.5%	20	27.4%	20	27.4%	51	28.8%	0.70
野外のハッテン場	0	0.0%	4	5.5%	6	8.2%	10	5.6%	0.37
ハッテン場で有名な公共施設	1	3.2%	9	12.3%	16	21.9%	26	14.7%	0.08
いずれもなし	4	12.9%	7	9.6%	10	13.7%	21	11.9%	0.72

表 3-3 コミュニティセンターdista 利用者(12月)年齢層別分析 性感染症既往

	24歳以下		25-34歳		35歳以上		合計		Pearson χ^2	
	n=31		n=73		n=73		n=177			
これまでにかかったことがある性感染症はありますか?(複数回答)										
梅毒	3	9.7%	6	8.2%	12	16.4%	21	11.9%	0.42	
A型肝炎	0	0.0%	0	0.0%	1	1.4%	1	0.6%	0.65	
B型肝炎	3	9.7%	9	12.3%	10	13.7%	22	12.4%	0.84	
C型肝炎	0	0.0%	0	0.0%	3	4.1%	3	1.7%	0.24	
クラミジア	1	3.2%	7	9.6%	12	16.4%	20	11.3%	0.23	
尖圭コンジローマ	1	3.2%	4	5.5%	8	11.0%	13	7.3%	0.43	
淋病	0	0.0%	3	4.1%	6	8.2%	9	5.1%	0.34	
HIV感染症	1	3.2%	8	11.0%	8	11.0%	17	9.6%	0.57	
赤痢アメーバ	0	0.0%	1	1.4%	1	1.4%	2	1.1%	0.84	
毛じらみ	2	6.5%	16	21.9%	20	27.4%	38	21.5%	0.12	
性器ヘルペス	0	0.0%	2	2.7%	2	2.7%	4	2.3%	0.75	
その他	2	6.5%	5	6.8%	1	1.4%	8	4.5%	0.46	
いずれもない	20	64.5%	34	46.6%	25	34.2%	79	44.6%	0.07	

表 3-4 コミュニティセンターdista 利用者(12月)年齢層別分析 性行動及び検査行動

	24歳以下		25-34歳		35歳以上		合計		Pearson χ^2	
	n=31		n=73		n=73		n=177			
これまでに男性とアナルセックスをしたことがありますか？										
ある	23	74.2%	59	80.8%	60	82.2%	142	80.2%	0.64	
ない	8	25.8%	14	19.2%	13	17.8%	35	19.8%		
一番最近にアナルセックスをしたのはいつですか？										
現在～過去6ヵ月間の間	19	61.3%	40	54.8%	32	43.8%	91	51.4%	0.31	
過去6ヵ月間～過去1年間の間	1	3.2%	4	5.5%	3	4.1%	8	4.5%		
1年以上前	3	9.7%	13	17.8%	17	23.3%	33	18.6%		
覚えていない	0	0.0%	1	1.4%	6	8.2%	7	4.0%		
生涯なし	8	25.8%	14	19.2%	13	17.8%	35	19.8%		
無回答	0	0.0%	1	1.4%	2	2.7%	3	1.7%		
一番最近にアナルセックスした相手はどれにあてはまりますか？										
彼氏や恋人	4	12.9%	21	28.8%	21	28.8%	46	26.0%	0.18	
友達やセクフレ	8	25.8%	21	28.8%	13	17.8%	42	23.7%		
その場限りの相手	10	32.3%	16	21.9%	20	27.4%	46	26.0%		
その他	0	0.0%	0	0.0%	5	6.8%	5	2.8%		
生涯なし	8	25.8%	14	19.2%	13	17.8%	35	19.8%		
無回答	1	3.2%	1	1.4%	1	1.4%	3	1.7%		
一番最近にアナルセックスした時、コンドームを使いましたか？										
使った	16	51.6%	44	60.3%	35	47.9%	95	53.7%	0.45	
使わなかった	6	19.4%	9	12.3%	16	21.9%	31	17.5%		
覚えていない	1	3.2%	2	2.7%	6	8.2%	9	5.1%		
生涯なし	8	25.8%	14	19.2%	13	17.8%	35	19.8%		
無回答	0	0.0%	4	5.5%	3	4.1%	7	4.0%		
これまでにHIV抗体検査(エイズ検査)を受けたことはありますか？										
ある	14	45.2%	59	80.8%	56	76.7%	129	72.9%	<0.01	
ない	17	54.8%	14	19.2%	16	21.9%	47	26.6%		
無回答	0	0.0%	0	0.0%	1	1.4%	1	0.6%		
これまでに何回HIV抗体検査(エイズ検査)を受けたことがありますか？										
1回だけ	4	12.9%	16	21.9%	16	21.9%	36	20.3%	0.04	
2回	0	0.0%	7	9.6%	5	6.8%	12	6.8%		
3回	4	12.9%	7	9.6%	8	11.0%	19	10.7%		
4回以上	6	19.4%	29	39.7%	26	35.6%	61	34.5%		
未受検	17	54.8%	14	19.2%	17	23.3%	48	27.1%		
無回答	0	0.0%	0	0.0%	1	1.4%	1	0.6%		
一番最近にHIV検査（エイズ検査）を受けたのはいつですか？										
過去6ヵ月間の間	10	32.3%	28	38.4%	12	16.4%	50	28.2%	<0.01	
過去6ヵ月以上前～過去1年間の間	2	6.5%	10	13.7%	7	9.6%	19	10.7%		
過去1年以上前～過去3年間の間	2	6.5%	13	17.8%	16	21.9%	31	17.5%		
過去3年以上前	0	0.0%	8	11.0%	20	27.4%	28	15.8%		
未受検	17	54.8%	14	19.2%	17	23.3%	48	27.1%		
無回答	0	0.0%	0	0.0%	1	1.4%	1	0.6%		

表 3-5 コミュニティセンターdista 利用者(12月)年齢層別分析 dista 利用経験

	24歳以下		25-34歳		35歳以上		合計		Pearson χ^2	
	n=31		n=73		n=73		n=177			
今日を除いて、これまでにdista(ディスタ)を訪れたことがありますか？										
過去6カ月以内に訪れた	22	71.0%	54	74.0%	54	74.0%	130	73.4%	0.18	
過去6カ月より以前に訪れた	2	6.5%	12	16.4%	13	17.8%	27	15.3%		
はじめて訪れた	7	22.6%	7	9.6%	6	8.2%	20	11.3%		
これまでにdistaで性感染症やエイズの情報を得たことはありますか？(複数回答)										
スタッフから聞いた	16	51.6%	39	53.4%	31	42.5%	86	48.6%	0.36	
distaに来て、利用者から聞いた	2	6.5%	13	17.8%	9	12.3%	24	13.6%	0.26	
distaに来て、友達から聞いた	4	12.9%	14	19.2%	8	11.0%	26	14.7%	0.32	
distaに来て、雑誌やネットで見た	6	19.4%	23	31.5%	22	30.1%	51	28.8%	0.34	
全くない	10	32.3%	14	19.2%	14	19.2%	38	21.5%	0.22	
これまでにdistaで悩みや不安について相談したことはありますか？(複数回答)										
スタッフに相談した	8	25.8%	27	37.0%	13	17.8%	48	27.1%	0.04	
distaに来て、利用者に相談した	4	12.9%	9	12.3%	5	6.8%	18	10.2%	0.34	
distaに来て、友達同士で相談した	5	16.1%	19	26.0%	9	12.3%	33	18.6%	0.09	
全くない	17	54.8%	31	42.5%	51	69.9%	99	55.9%	0.01	
あなたは今後どのくらいの頻度でHIV検査を受けようと思いますか？										
3ヶ月間に1回くらい	5	16.1%	8	11.0%	4	5.5%	17	9.6%	0.01	
6ヶ月間に1回くらい	7	22.6%	14	19.2%	9	12.3%	30	16.9%		
1年間に1回くらい	0	0.0%	18	24.7%	14	19.2%	32	18.1%		
新しい彼氏や恋人ができたり、できそうなときに受ける	7	22.6%	6	8.2%	3	4.1%	16	9.0%		
特に決めていない	8	25.8%	20	27.4%	28	38.4%	56	31.6%		
受けるつもりはない	4	12.9%	5	6.8%	12	16.4%	21	11.9%		
無回答	0	0.0%	2	2.7%	3	4.1%	5	2.8%		
distaでの検査会「distaでちえっくん」を知っていますか？										
知っていて、利用したことがある	3	9.7%	13	17.8%	5	6.8%	21	11.9%	0.50	
知っているけど、利用したことはない	12	38.7%	26	35.6%	25	34.2%	63	35.6%		
知らない	15	48.4%	33	45.2%	41	56.2%	89	50.3%		
無回答	1	3.2%	1	1.4%	2	2.7%	4	2.3%		

表 3-6 コミュニティセンターdista 利用者(12月)年齢層別分析 規範①

	24歳以下		25-34歳		35歳以上		合計		Pearson χ^2
	n=31		n=73		n=73		n=177		
1) 大阪にはHIV検査をうける機会時間や場所などがあまりないと思う									
とてもそう思う	3	9.7%	15	20.5%	6	8.2%	24	13.6%	0.30
ややそう思う	10	32.3%	22	30.1%	29	39.7%	61	34.5%	
あまりそう思わない	17	54.8%	32	43.8%	32	43.8%	81	45.8%	
全くそう思わない	1	3.2%	4	5.5%	6	8.2%	11	6.2%	
2) 大阪にはゲイ・バイセクシュアル男性が利用しやすい検査場所があると思う									
とてもそう思う	6	19.4%	13	17.8%	10	13.7%	29	16.4%	0.79
ややそう思う	10	32.3%	30	41.1%	31	42.5%	71	40.1%	
あまりそう思わない	15	48.4%	27	37.0%	30	41.1%	72	40.7%	
全くそう思わない	0	0.0%	3	4.1%	2	2.7%	5	2.8%	
3) HIV検査を定期的に受けることは良いことだと、周りの友達は思っている									
とてもそう思う	9	29.0%	22	30.1%	28	38.4%	59	33.3%	0.50
ややそう思う	12	38.7%	36	49.3%	29	39.7%	77	43.5%	
あまりそう思わない	9	29.0%	13	17.8%	16	21.9%	38	21.5%	
全くそう思わない	1	3.2%	2	2.7%	0	0.0%	3	1.7%	
4) HIV検査は予防に自信のないセックスをしたときに受けるべきだと思う									
とてもそう思う	15	48.4%	19	26.0%	21	28.8%	55	31.1%	0.06
ややそう思う	11	35.5%	27	37.0%	21	28.8%	59	33.3%	
あまりそう思わない	5	16.1%	18	24.7%	16	21.9%	39	22.0%	
全くそう思わない	0	0.0%	9	12.3%	15	20.5%	24	13.6%	
5) 新しい彼氏や恋人ができれば(できそうなときは)、HIV検査を受けるべきだと思う									
とてもそう思う	15	48.4%	31	42.5%	29	39.7%	75	42.4%	0.69
ややそう思う	15	48.4%	34	46.6%	32	43.8%	81	45.8%	
あまりそう思わない	1	3.2%	6	8.2%	9	12.3%	16	9.0%	
全くそう思わない	0	0.0%	2	2.7%	3	4.1%	5	2.8%	
6) HIV検査を受けるとゲイ・バイセクシュアルであることが知られると思う									
とてもそう思う	1	3.2%	5	6.8%	6	8.2%	12	6.8%	0.47
ややそう思う	12	38.7%	17	23.3%	16	21.9%	45	25.4%	
あまりそう思わない	9	29.0%	26	35.6%	20	27.4%	55	31.1%	
全くそう思わない	9	29.0%	25	34.2%	31	42.5%	65	36.7%	
7) HIV検査を受けるときに、男性とのセックスについて説明するのは面倒に感じる									
とてもそう思う	6	19.4%	17	23.3%	18	24.7%	41	23.2%	0.98
ややそう思う	11	35.5%	23	31.5%	23	31.5%	57	32.2%	
あまりそう思わない	8	25.8%	21	28.8%	17	23.3%	46	26.0%	
全くそう思わない	6	19.4%	12	16.4%	15	20.5%	33	18.6%	
8) 健康を維持するためにHIV検査は受けたほうがよいと思う									
とてもそう思う	13	41.9%	39	53.4%	43	58.9%	95	53.7%	0.54
ややそう思う	15	48.4%	32	43.8%	26	35.6%	73	41.2%	
あまりそう思わない	2	6.5%	2	2.7%	3	4.1%	7	4.0%	
全くそう思わない	1	3.2%	0	0.0%	1	1.4%	2	1.1%	
9) HIV検査をして結果を知るとはいつも怖いので、できれば受けたくないと感じる									
とてもそう思う	2	6.5%	6	8.2%	4	5.5%	12	6.8%	0.47
ややそう思う	5	16.1%	19	26.0%	16	21.9%	40	22.6%	
あまりそう思わない	14	45.2%	25	34.2%	20	27.4%	59	33.3%	
全くそう思わない	10	32.3%	23	31.5%	33	45.2%	66	37.3%	
10) HIV検査を受けることで、周りの人にはHIVに感染していると思われるように感じる									
とてもそう思う	0	0.0%	2	2.7%	3	4.1%	5	2.8%	0.37
ややそう思う	11	35.5%	12	16.4%	13	17.8%	36	20.3%	
あまりそう思わない	10	32.3%	27	37.0%	27	37.0%	64	36.2%	
全くそう思わない	10	32.3%	32	43.8%	30	41.1%	72	40.7%	

表 3-7 コミュニティセンターdista 利用者(12月)年齢層別分析 規範②

	24歳以下		25-34歳		35歳以上		合計		Pearson χ^2
	n=31		n=73		n=73		n=177		
11) HIV感染症は治療の進歩によって昔ほど重大な病気ではなくなった									
とてもそう思う	9	29.0%	23	31.5%	22	30.1%	54	30.5%	0.63
ややそう思う	12	38.7%	31	42.5%	29	39.7%	72	40.7%	
あまりそう思わない	9	29.0%	16	21.9%	14	19.2%	39	22.0%	
全くそう思わない	1	3.2%	3	4.1%	8	11.0%	12	6.8%	
12) エイズ発症をきっかけにHIVに感染していることがわかるより、検査で早めに感染していることがわかったほうがいいと思う									
とてもそう思う	23	74.2%	54	74.0%	58	79.5%	135	76.3%	0.26
ややそう思う	8	25.8%	15	20.5%	14	19.2%	37	20.9%	
あまりそう思わない	0	0.0%	4	5.5%	0	0.0%	4	2.3%	
全くそう思わない	0	0.0%	0	0.0%	1	1.4%	1	0.6%	
13) HIV感染症に感染したら、セックスする前にそのことを伝えたいと思う									
とてもそう思う	24	77.4%	44	60.3%	45	61.6%	113	63.8%	0.63
ややそう思う	4	12.9%	21	28.8%	19	26.0%	44	24.9%	
あまりそう思わない	3	9.7%	6	8.2%	7	9.6%	16	9.0%	
全くそう思わない	0	0.0%	2	2.7%	2	2.7%	4	2.3%	
14) 性感染症に感染すれば、自分自身を振り返って悪いことしたなと感じる									
とてもそう思う	11	35.5%	25	34.2%	21	28.8%	57	32.2%	0.85
ややそう思う	13	41.9%	30	41.1%	36	49.3%	79	44.6%	
あまりそう思わない	4	12.9%	14	19.2%	10	13.7%	28	15.8%	
全くそう思わない	3	9.7%	4	5.5%	6	8.2%	13	7.3%	
15) 性感染症に感染すれば、セックスする相手は見つけにくくなると思う									
とてもそう思う	14	45.2%	28	38.4%	29	39.7%	71	40.1%	0.66
ややそう思う	12	38.7%	28	38.4%	26	35.6%	66	37.3%	
あまりそう思わない	5	16.1%	12	16.4%	10	13.7%	27	15.3%	
全くそう思わない	0	0.0%	5	6.8%	8	11.0%	13	7.3%	
16) 性感染症に感染すれば、友達と今までのようにはつきあえなくなると思う									
とてもそう思う	3	9.7%	6	8.2%	7	9.6%	16	9.0%	0.81
ややそう思う	11	35.5%	19	26.0%	17	23.3%	47	26.6%	
あまりそう思わない	8	25.8%	30	41.1%	28	38.4%	66	37.3%	
全くそう思わない	9	29.0%	18	24.7%	21	28.8%	48	27.1%	
17) 性感染症に感染したことが周りの友達に知られたら、嫌な印象を持たれると思う									
とてもそう思う	9	29.0%	11	15.1%	12	16.4%	32	18.1%	0.46
ややそう思う	15	48.4%	39	53.4%	34	46.6%	88	49.7%	
あまりそう思わない	4	12.9%	17	23.3%	16	21.9%	37	20.9%	
全くそう思わない	3	9.7%	6	8.2%	11	15.1%	20	11.3%	
18) HIVに感染しているかどうかは、ぎりぎりまであいまいなままにしておきたい									
とてもそう思う	3	9.7%	6	8.2%	9	12.3%	18	10.2%	0.75
ややそう思う	6	19.4%	17	23.3%	19	26.0%	42	23.7%	
あまりそう思わない	9	29.0%	29	39.7%	22	30.1%	60	33.9%	
全くそう思わない	13	41.9%	21	28.8%	23	31.5%	57	32.2%	
19) 性感染症の検査を受けることで、多くの人と「ナマ」でやりまくっていると、周りの友達から思われる									
とてもそう思う	3	9.7%	6	8.2%	6	8.2%	15	8.5%	0.13
ややそう思う	12	38.7%	14	19.2%	20	27.4%	46	26.0%	
あまりそう思わない	14	45.2%	31	42.5%	25	34.2%	70	39.5%	
全くそう思わない	2	6.5%	22	30.1%	22	30.1%	46	26.0%	
20) HIVを持っている人はセックスする前に、そのことを相手に話すべきだと思う									
とてもそう思う	24	77.4%	32	43.8%	36	49.3%	92	52.0%	<0.01
ややそう思う	7	22.6%	29	39.7%	16	21.9%	52	29.4%	
あまりそう思わない	0	0.0%	7	9.6%	13	17.8%	20	11.3%	
全くそう思わない	0	0.0%	5	6.8%	8	11.0%	13	7.3%	

表4 検査行動における意識の因子構造 (N=160 2015年6月回答者)

	第1因子 [先延ばし 傾向]	第2因子 [性感染症 スティグマ]	第3因子 [検査の 必要性]	第4因子 [検査の利用 しにくさ]	共通性	Cronbach α
逆10) HIV検査を受けることで、周りの人にはHIVに感染していると思われるように感じる	0.73	-0.02	0.03	0.17	0.56	0.71
逆19) 性感染症の検査を受けることで、多くの人と「ナマ」でやりまくっていると、周りの友達から思われる	0.71	-0.02	-0.11	-0.06	0.52	
逆18) HIVに感染しているかどうかは、ぎりぎりまであいまいなままにしておきたい	0.70	-0.01	0.11	-0.23	0.53	
逆9) HIV検査をして結果を知るとはいつも怖いので、できれば受けたくないと感じる	0.64	0.08	0.26	-0.01	0.49	
逆6) HIV検査を受けるとゲイ・バイセクシュアルであることが知られると思う	0.47	0.15	-0.24	0.31	0.45	
逆16) 性感染症に感染すれば、友達と今までのようにつきあえなくなると思う	0.15	0.75	0.07	-0.01	0.64	0.70
逆17) 性感染症に感染したことが周りの友達に知られたら、嫌な印象を持たれると思う	0.17	0.72	0.01	-0.29	0.73	11)を除く
逆15) 性感染症に感染すれば、セックスする相手は見つけにくくなると思う	0.00	0.71	-0.20	0.09	0.59	$\alpha=0.74$
11) HIV感染症は治療の進歩によって昔ほど重大な病気ではなくなった	-0.20	0.58	0.18	0.18	0.33	
逆14) 性感染症に感染すれば、自分自身を振り返って悪いことしたなと感じる	-0.04	0.46	-0.26	-0.23	0.39	
4) HIV検査は予防に自信のないセックスをしたときに受けるべきだと思う	0.01	-0.10	0.76	-0.19	0.61	0.43
8) 健康を維持するためにHIV検査は受けたほうがよいと思う	0.21	-0.10	0.62	-0.03	0.44	
3) HIV検査を定期的に受けることは良いことだと、周りの友達は思っている	-0.14	0.26	0.51	0.25	0.37	
2) 大阪にはゲイ・バイセクシュアル男性が利用しやすい検査場所があると思う	-0.03	0.09	0.35	0.62	0.55	0.41
逆7) HIV検査を受けるときに、男性とのセックスについて説明するのは面倒に感じる	0.40	-0.13	-0.07	0.60	0.50	
逆1) 大阪にはHIV検査をうける機会時間や場所などがあまりないと思う	-0.16	-0.02	-0.18	0.60	0.39	
累積寄与率	20.9	33.4	42.4	50.5		
因子間相関						
第1因子[先延ばし傾向]	-	0.33	-0.06	0.00		
第2因子[性感染症スティグマ]		-	-0.18	-0.04		
第3因子[検査の必要性]			-	0.12		
第4因子[検査の利用しにくさ]				-		

因子抽出法: 主成分分析 回転法: Kaiserの正規化を伴うプロマックス法

表5 検査行動における意識と検査行動の関連 (N=160 2015年6月回答者)

		今後の受検意図			
		定期的には 受けない n=76	1年間に 1回くらい n=33	3-6ヶ月間に 1回くらい n=51	分散分析 によるp値
先延ばし傾向[10,19,18,9,6]	5点-20点				
	平均値	10.70	9.55	10.49	0.24
	標準偏差	3.52	2.68	3.26	
性感染症スティグマ[16,17,15,14]	4点-16点				
	平均値	11.49	10.79	12.35	0.03
	標準偏差	2.83	3.02	2.31	
検査の必要性[4,8,3]	3点-12点				
	平均値	9.09	9.42	10.31	<0.01
	標準偏差	1.74	1.89	1.48	
検査の利用しにくさ[2,7,1]	3点-12点				
	平均値	7.50	7.58	6.98	0.24
	標準偏差	1.93	1.77	1.89	

*[]内は項目の番号を示す。

		生涯の受検経験			
		ない 無回答 n=44	1回・2回 n=58	3回以上 ある n=58	分散分析 によるp値
先延ばし傾向[10,19,18,9,6]	5点-20点				
	平均値	11.95	9.95	9.66	<0.01
	標準偏差	3.49	2.87	3.19	
性感染症スティグマ[16,17,15,14]	4点-16点				
	平均値	11.86	12.12	10.93	0.05
	標準偏差	2.63	2.51	2.99	
検査の必要性[4,8,3]	3点-12点				
	平均値	8.98	9.67	9.86	0.03
	標準偏差	1.91	1.85	1.48	
検査の利用しにくさ[2,7,1]	3点-12点				
	平均値	7.86	7.33	6.98	0.65
	標準偏差	2.04	1.58	2.00	

*[]内は項目の番号を示す。

表6 検査行動における意識と HIV 感染後のカミングアウトに対する態度との関連

(N=160 2015 年 6 月回答者)

感染後のカミングアウトに対する態度の分類

		20) HIVを持っている人はセックスする前に、 そのことを相手に話すべきだと思う				計	
		とても そう思う	やや そう思う	あまり そう思わない	全く そう思わない		
13) HIV感染症に感染したら、セックスする前にそのことを伝えたいと思う	とても そう思う	78 48.8%	15 9.4%	5 3.1%	0 0.0%	98 61.3%	話す必要がある群
	やや そう思う	15 9.4%	25 15.6%	5 3.1%	1 0.6%	46 28.7%	自分から話したい群
	あまり そう思わない	0 0.0%	3 1.9%	6 3.8%	1 0.6%	10 6.3%	話す必要は あまりない群
	全く そう思わない	2 1.3%	1 0.6%	0 0.0%	3 1.9%	6 3.8%	
計		95 59.4%	44 27.5%	16 10.0%	5 3.1%	160 100.0%	相手から 話してほしい群

感染後のカミングアウトに対する態度					
	話す必要が ある n=78	自分から 話したい n=27	相手から 話してほしい n=21	話す必要は あまりない n=34	分散分析 によるp 値
先延ばし傾向[10,19,18,9,6] 5点-20点					
平均値	9.96	10.37	11.05	11.00	0.35
標準偏差	3.16	3.38	3.84	3.13	
性感染症スティグマ[16,17,15,14] 4点-16点					
平均値	12.56	10.04	11.81	10.59	<0.01
標準偏差	2.57	2.82	2.82	2.20	
検査の必要性[4,8,3] 3点-12点					
平均値	9.78	9.44	9.00	9.44	0.31
標準偏差	1.70	1.65	2.43	1.52	
検査の利用しにくさ[2,7,1] 3点-12点					
平均値	7.41	7.48	6.48	7.65	0.14
標準偏差	1.88	1.81	2.11	1.77	

*[]内は項目の番号を示す。

参考資料 dista 利用者におけるイベントカテゴリー別自由記述

-コミュニティセンター全体を活用したイベントやカフェの日の利用者-

- ・ますます地域にとけこむようなイベントを計画して下さい。
 - ・他の地域とのつながりをもっと大きく広くしていってほしいと思う。
 - ・dista のスタッフに相談したいときは、どうすれば良いですか？
 - ・HIV 啓発のみならず、コミュニティの中心としてさらに大きな役割を果たしていただけることを希望します。
 - ・アディクション（依存症）とのかかわりについて、機会があれば相談したい。
 - ・イケメンがたくさんいて困ります（笑）
 - ・以前は毎月、dista におじゃましていました。色々なイベントがあつて、参加したいイベントもあるので、また来ればと思っています。（最近とても忙しくて、ほんとずっと来れてませんでした。ゴメン。）ちょっとせまくなりましたね。サルポジも出てなくて、ちょっとさびしいなあ。
 - ・いつも楽しませてもらってます。ありがとうございます。
 - ・イベントやまちあわせ、ふらっと寄る場として便利です。その折に相談や情報も得ています。これからもよろしくおねがいします。
 - ・いろいろイベントやって楽しいところだと思います。もっと来たいです。
 - ・ゲイ以外にも利用しやすいところになれば、もっと来たいなあと思う。見た目が女でパンセクなので、1 人ではまず来ないですね。
 - ・交流イベントが、もっとあれば利用したいと思います。
 - ・スタッフが凄いい人で、エアーポケットのように時間が空いて行くところないとき、フラッと訪れて過ごすのによい空間。酒・煙草・カラオケしない自分は本当に過ごすところに困る。最近は dista にあまり来ていなかった。
 - ・狭くなってしまったのが残念です…また広くなったらいいな！
 - ・相談しやすい様な案内をしてほしい。
 - ・とても良いです。ありがとうございます。
 - ・虹茶房、毎回楽しませてもらってます！
 - ・初めて参加します。よろしくお願いします。
 - ・久しぶりに来てみました。もっと行きやすいイベントがあればなと思います。
 - ・待ち合わせ利用者にもリーチする資材がもっとあっても良いのでは？
 - ・有料スペースでも利用するよ。
 - ・ゆるーい空間。初めて 1 人の方は大変かも。
 - ・若い子、学生、10 代に向けた分かり易く、安心出来るイベントとか、特に先生を教育できるようなイベントをしたいです。
 - ・若い人向けのイベントを増やしてほしいますます地域にとけこむようなイベントを計画して下さい。
-

-コミュニティセンターを部分的に活用した講座がある日の利用者-

- ・2年前相談させてもらった。本当に自分を支える1つの力になった。ありがとう。
 - ・dista がいつまでもゲイのより処になってほしい。関西のゲイ（LBGT）イベントがいつまでも続いてほしい。
 - ・ゲイ・バイセクシュアルの人たちにとって重要な場所だと思いますので、運営が維持されるよう願っています！
 - ・dista は親切なスタッフさんばかりです！いつも感謝しています。
 - ・居心地良いです
 - ・イベントが少なくなったと思う。以前のようなイベントをまた行ってほしい
 - ・今の規模のスペースの方が人と交流しやすいのでちょうどいいです。
 - ・今までと同じく、ふらっと来ても居心地がよい空間が続けばいいと思います。
 - ・来やすい楽しめる場所。LGBT の情報をもっと増やして置いてほしい
 - ・ゲイバーMap 大阪版を作りませんか？
 - ・交換日記置いてみる、とかどうでしょうか。口に出せないことを、他人だけど他人でもない人に文字でアドバイスもらう事がプラスになるかもしれません。
 - ・数ヶ月に一度、フライヤー等情報集めや交流のために訪れております。
 - ・このままの dista でいいです。もう少し年配の人でも来てほしいですよ。
 - ・スタッフの方が気さくで、落ち着きます
 - ・スペイン語のイベントもしてほしいです。
 - ・狭くなったけれど、応援してます！！もっと積極的な活用をしたい！！
 - ・楽しい場所
 - ・聴覚障害にも分かりやすい講座を開催してほしい
 - ・僕がゲイコミュニティに入るきっかけとなったのが…、Dista です。また、HIV や性に関する健康について知り、気をつけるように考えるようになったもの Dista のおかげです。これから先も、たくさんの人にそんなきっかけを与えてくれるととてもいいなと思います。後ろのページのアンケートに答えていて最近なんかいやだなと思ったことを書きます。よく最近 HIV の検査に行って、『陰性だった！よかった～！』といい、陰性の結果が書かれた紙の写真をのせて、ツイートしてる人が目につきます。だけど、それは陽性だった人達の生きづらさにつながるのではないかと思います。なので、HIV の検査と SNS のつきあい方をどうすればいいのか、もっと皆考えられるようになればいいのになって思っています。（陽性の人の立場になって考えられるようになれないのかな。）
 - ・前よりスペースがせまくなって残念。もっと行政に関する情報が欲しい。
 - ・また来たいと思います
-

-展覧会開催中の利用者-

- ・以前、写真展に来た。とても良かった。
- ・LGBT とそうでない人との交流が出来ればと思う。
- ・以前のように無料配布のローション付きコンドームがあるといいなと思います。使用する機会が突然おとずれた時のために。
- ・イベントを開催する人の募集があれば、面白い企画を開催する人も出てくるのではないかと思います。
- ・いつも大切な居場所を提供してくれてありがとうございます。
- ・いつも楽しく漫研に参加しています。これからも、楽しく参加出来る場を提供していただけると本当にうれしいです！！
- ・いろんな交流が生まれて、病気のことも知れる dista のオープンスペースをずっと続けて欲しいです。
- ・真剣な出会いの場が欲しい
- ・大切な居場所、仲間が集う場所です。いつもありがとうございます。
- ・取り組みの方向性が共感でき、スタッフもいい人でいつきても感じがいいです。これからもよろしく
- ・のんびりできてよい。
- ・初めてこういう所に来たんですけど、スタッフさんが色々話してくれて、とても助かりました！ありがとうございます！
- ・ハングルとハニームービーの復活を熱望します。
- ・PLuS+を再会してほしい。
- ・漫研レインボーの展覧会、いいですね！いろんな作品があって楽しいです！それぞれ個性がスゴイ！場所の雰囲気とてもいい感じでした！
- ・皆でわいわいできるイベントがあれば参加します。
- ・みんなで体を動かすようなことをしたいです。
- ・もう少し広さが欲しい。プライベートな事を話すにも周りに聞こえてしまう気がする。
- ・友人ができる様なイベントがあれば、積極的に参加します。
- ・若い人達が多いので私のような年よりが来ていいのかと思う。

-平常時の利用者-

- ・雑誌「サムソン」を置いてほしい。
 - ・若者ばかりで居づらい。
 - ・dista でスタッフに相談しやすくしてほしい。
 - ・HIV 感染の抑制に向けて全力で取り組んで下さい。より良いセクシャルマイノリティの方が安心して生活できるように頑張ってください。
 - ・色々あっておもしろい
 - ・色々な人たちと触れあう機会がもっとあればいいと思った（他府県への観光など）
 - ・いろんな資料が見られる
 - ・ウチワ感が強すぎる
 - ・ゲイにとってホッとできる場であり、ありがたい場所です。できれば火曜日もオープンしていると個人的にはうれしいのですが…。若年限定のイベントがある日は、年配者も参加できれば良いなと思うことがよくあります。来訪者が自由に書ける dista 訪問帳（ノート）を備えつけられれば、交流が広がるかも？ただし、そのノートは門外不出を確約する。そうすると、こんな人達が来てる人だとわかるのでは？
 - ・このまま継続して下さい。必要な場所だと思います。
 - ・これからも継続して運営して欲しい
 - ・週末など昼間にイベントや催しをすれば、利用が増える or 別の層にアプローチできるのでは、と思う。
 - ・全員の花見キボヌ。みんなで遊べる会的な？
 - ・時々、コミュニケーション（会話）を楽しんだり、フライヤー等情報を得るために来所してます。またいつか、来たいと思います。HIV・B 型肝炎の検査は保健所で受けます。
-